

TOHOKU GAKUIN UNIVERSITY GUIDE BOOK 2025

TOHOKU GAKUIN UNIVERSITY

GUIDE BOOK 2025



東北学院大学

土橋キャンパス 〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土橋一丁目3-1
五橋キャンパス 〒984-8588 宮城県仙台市若林区清水小路3-1

公式
Webサイト



キャンパス
ライフ



本学は、学校教育法に定める
認証評価を行い、
大学基準協会より
「適合認定」を受けています。

公式Webサイト <https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/>
キャンパスライフ <https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/about/publicity/pamphlet/stylebook.html>



東北学院大学



五橋キャンパス シュネーダー記念館 屋上より

人々の命のために仕え、
人々に光を与えるために働き、
人々を自分のように愛する。

東北学院大学



Graduates' Stories

EP.01

LIFE LIGHT LOVE

福音を胸に奉仕者としての志が、人生の道しるべ

東北学院大学の卒業生は、
その胸に宿る志が
人生の財産となることを知っている。

東北の地で130余年、
20万人の学生が
この地から飛び立ち、
今日も、地域で、世界で、
自らの道を歩み続けている。

“人々のために仕え、
人々に光を与えるために働き、
人々を自分のように愛する”

自分のためではなく、誰かのために。
自分が輝くのではなく、人を輝かせる光であれ。

奉仕者であれという教えが
今の東北、日本を支え、
世界を動かす力となる。



EP.02



EP.03

建設業界に革命を！
大学で培った研究者魂を胸に
最先端技術を開発



遠隔地から多数の自動化建設機械を同時に自律運転させ工事を行う次世代建設生産システムの開発に携わっています。人手不足や事故の危険といった社会課題を解決に導き、生産性を大きく向上させる最新鋭の技術で、今後ますます発展する分野です。すでにダム建設現場などに導入されています。

学生時代はコンクリートの研究に没頭しました。終電まで研究室にこもった濃密な日々は忘れられません。東北学院大学で身につけた研究者の視点や論理的思考、成果をまとめ人に伝えるスキルは、今の仕事に大変役立っています。粘り強く教え、私たちが鍛えてくださった先生方には感謝が尽きません。

鹿島建設株式会社
機械部自動化施工推進室 課長
2006年3月 工学部 環境土木工学科卒業(現 環境建設工学科)
2008年3月 大学院 工学研究科土木工学専攻
(現 環境建設工学専攻)修了

菅井 貴洋
Sugai Takahiro



オープンキャンパスが人生を変えた！
大学の学びで広がる
将来の選択肢

アイリスオーヤマ株式会社
アイリスプラザ楽天営業部 木村商店
2022年3月 経済学部 経済学科卒業

木村 姫来
Kimura Kira



公式通販サイト「アイリスプラザ」で店舗を運営しています。24時間、世界中から利用できるため膨大な数のお客様にアプローチでき、やりがいも大きいです。お客様に選ばれるより良い店をめざして日々アンテナを張り、アイデアをふくらませています。

実はもともと高校を卒業したら就職を考えていました。でも東北学院大学のオープンキャンパスで、経済学部の模擬授業のおもしろさに衝撃を受け「絶対に大学に行きたい!」と決意。入学してからは勉強にアルバイトと、充実した学生生活を送ることができ、そのおかげで今があります。将来の夢がまだ見つからない人にも、経験と知識と多様な選択肢をくれる場が東北学院大学だと思います。

就職キャリア支援課のサポートで
部活・学業・就職活動のすべてが充実
社会で活きる「やり遂げた経験」



職業観が漠然としていた自分に「本当にしたい仕事は何か」と考えるサポートしてくれたのが、大学の就職キャリア支援課でした。何度も相談に乗ってもらって「憧れのトヨタ車の生産に携わりたい」という目標が明確になり、面接でも自分の言葉で思いを伝えられました。

大学では軟式野球部に所属し、強豪を倒して全国大会に出場できたことは一生の思い出です。学業や就職活動との両立は大変でしたが、部活仲間や先生、就職キャリア支援課の方々のおかげでやり通せたことは自信になり、今の仕事に生きています。努力の大切さと、支えてくれる人への感謝を強く感じた学生生活でした。

トヨタ自動車東日本株式会社
宮城大衡工場 工務部工務室部品調達グループ
2023年3月 経営学部 経営学科卒業

佐藤 らいむ
Sato Raimu



INDEX

Graduates' Stories	03	工学部	53
イントロダクション What's "NEW"?	09	- 機械知能工学科	55
都市型ワンキャンパスがめざすもの	11	- 電気電子工学科	57
- DIVERSITY SESSION	13	- 環境建設工学科	59
- TGU IDENTITY	15	地域総合学部	61
Professors' Research Areas	17	- 地域コミュニティ学科	63
東北学院大学の歴史とキリスト教教育	23	- 政策デザイン学科	65
学長メッセージ	25	情報学部	67
教養教育センター	27	- データサイエンス学科	69
学部・学科一覧	29	人間科学部	71
文学部	31	- 心理行動科学科	73
- 英文学科	33	国際学部	75
- 総合人文学科	35	- 国際教養学科	77
- 歴史学科	37	入試情報	79
- 教育学科	39	奨学金制度・学費	81
経済学部	41	就職キャリア支援	83
- 経済学科	43	各学部・学科の就職状況	85
経営学部	45	公務員試験対策	87
- 経営学科	47	教員採用試験対策	88
法学部	49	大学院	89
- 法律学科	51	インフォメーション	90

デジタル
パンフレット



STYLE
BOOK



What's “NEW”?

ここで出会い 生まれる
まだ見ぬ世界 いくつもの未来

新しいはわたしを加速する。



多様性に学ぶ、グローバル

文理融合の「ワンキャンパス」で世界を広げる

全学部学科が一堂に集うワンキャンパスでは、さまざまな専門分野を志す学生が、共通の教育方針のもと「文理融合」の環境下で専門分野を相互に深め、新たな価値観で社会の課題解決に取り組んでいくことが期待されています。また、時代の変化とともに、世界と日本の距離は確実に近くなっており、日本にいながらにしてグローバルなコミュニケーションが必要となりつつあります。外国に行かなくても、あなたのすぐそばに「グローバル」な環境は存在し、国際感覚は誰しもが身につけるべき教養となっていく今後を見据え、英語が話せるという言語理解だけに留まらない質の高い国際教育で、グローバルに活躍できる人材を育成していきます。社会の変容に柔軟に対応し、多様性を受け入れ、広い世界に視野を向けた先の出会いが、知的創造の糧となる。新しい時代を生きる学生の、可能性が広がる「ワンキャンパスライフ」が始まっています。



9学部15学科が一堂に集う都市

型ワンキャンパスがめざすもの



地域と共創する、社会連携

1万1千人が一堂に集う「ワンキャンパス」が実現する未来

東北学院大学は、東北における最大の私立総合大学として、138年の歴史の中で約20万人の卒業生に社会に輩出してきました。経営者も非常に多く、その数は全国で35位、宮城県では1位(※)。活躍する卒業生がハブとなり、地域や企業と連携して社会の課題解決をめざす社会連携教育の充実を担ってきました。2023年度に仙台市中心部に五橋キャンパスが開学し、土樋キャンパスと一体化したワンキャンパス体制が整備された現在は、同キャンパス内「未来の扉センター」が主体となり、その取り組みはさらに広がり、加速しています。都市機能と交通利便に恵まれた立地は、学生の交通アクセス・情報アクセスの多様化につながり、教育研究を活性化。企業や自治体、地域と連携して社会の課題解決に実践ベースで取り組むに当たり、ワンキャンパスは非常に優れた環境であると言えるでしょう。また、広く市民を受け入れるオープンスペースを多く備えた五橋キャンパスは、人と人をつなぐ新たな街の交流拠点としても、機能し始めています。

※「大学ランキング2024」(朝日新聞出版)



市民に開かれた新しい都市型キャンパス

五橋キャンパスは、校門や塀がなく、地域の方々にもご利用いただけるホールやカフェテリアなどが設けられています。街とつながるキャンパスで、学生が他学部の友人や市民の方々とさまざまな交流を重ねる中で、現代社会を生き抜くための広い視野を養い、自身や地域の新たな可能性を開くことを期待しています。



DIVERSITY SESSION

さまざまなルーツを持つ9学部の学生が集い、交流する中で
他者を受け入れ、自らを知るためのトークセッション

活気に満ちた ワンキャンパスに魅力

齋藤さん 工学部は今までキャンパスが離れていた
ので、みんなと一緒になれたことがまずう
れしい。学生が多くて活気があります
ね。設備も良く、これから入ってくる新入生
がうらやましいくらい。

加藤さん 五橋キャンパスは建物が開放的で、自然
光が入り込む感じが気持ちいい。土曜キャン
パスは歴史的な情緒ある建物だけど、内
部は新しく改装されているよね。

菊池さん 私は自習スペースをよく使います。電源を
自由に使えるのも大助かり。

原田さん 五橋キャンパスは地下鉄南北線五橋駅の
出口に直結で、JR仙台駅も徒歩圏内だし、
アクセスがとてもいい。ところで新設の学
部ってどんな感じ？

山田さん 先輩がいなくて履修登録もテスト勉強
もお手本がなくて大変ですが、逆に同期が
団結して協力し合っている実感がありま
す。楽しいです。

中島さん 高校時代から地域づくりに関心があり、地
域コミュニティ学科を志望。フィールド
ワークを多く体験できるのが魅力です。

文理融合が生む 思考と発想の化学反応

齋藤さん 他学部・他学科の開放科目を履修できるシ
ステムは勉強になるよね。グループワーク
で、学年も学科も文理も超えた学生同士
のディスカッションが新鮮でした。

菊池さん 同じテーマでも学科によって思考回路が
違うことが多いし、他学部の人と一緒に学
ぶのは刺激的。

相澤さん 僕は大学祭実行委員。以前はキャンパス
が遠い工学部は別開催だったけど、今回か
ら合同開催に。実行委員会も、これまで文
系学生だけだったところに理系学生が入
ると、欠けていたピースがハマったみたい
に充実しました。ワンキャンパスにならな
ければ出会えなかった仲間です。

利便性、多様な文化、学びの幅 仙台で学ぶ魅力

加藤さん 僕は新潟県出身ですが、受験に来たとき
「仙台で暮らしたい」と直感しました。思っ
ていた以上に都会で、公共交通機関が発
達していて移動もしやすい。あとラーメン
店が多いのがいい(笑)。

原田さん 僕も大学は暮らしやすさを重視して東北
学院大学を選びました。大学院受験のため
大阪や名古屋にも行ったけれど、その
中でも仙台は暮らしやすいと感じたの
で、改めて大学は学院大学に決めて良
かったと思っています。

伊藤さん 来てみて分かったのは、他大学も含めて
仙台に暮らす外国人留学生が多いこと。
さまざまな国の人と知り合ううちに、世界
とつながる仕事がしたいと思うようにな
りました。

佐々木さん 街の魅力でいえば、野球、サッカー、バス
ケットと地元を本拠地にするプロスポーツが
多いのが特徴かも。

原田さん 街の規模が大きいから商店街にも個性
があって、歩いているだけでも楽しいね。

菊池さん おしゃれなカフェが多いのもうれしい！

加藤さん 市内に複数のアウトレットモールがあっ
て便利。

中島さん 個性的な古着屋さんもたくさんあり
ます！

齋藤さん では最後、東北学院大学をめざす高校生
にメッセージを……誰が言う？

相澤さん 大事なことは「入った大学で何をす
るか」。その意味で学院大は学部学科が豊
富、学生数も先生の数も多く、課外活動
も盛んで、大学の周りには何でもある、素
材は多種多様に揃っているからチャレン
ジしがいがある。あとはキミ次第だッ！

全員 (拍手)



佐々木 琉之介さん
国際学部国際教養学科1年

伊藤 千夏さん
情報学部データサイエンス学科1年

加藤 英二郎さん
法学部法律学科3年

原田 高弘さん
経済学部経済学科4年

齋藤 拓望さん
工学部機械知能工学科3年

中島 幸さん
地域総合学部地域コミュニティ学科1年

菊池 彩夏さん
経営学部経営学科4年

山田 瀬奈さん
人間科学部心理行動科学科1年

相澤 伸治さん
文学部歴史学科3年



本編を読む

TGU IDENTITY

スクールモットー LIFE LIGHT LOVEのもと、仙台・東北の地で実践されてきた地域連携・社会貢献



人と地域社会が共に育つことをめざして

地域や企業とつながる拠点 未来の扉センター

地域に開かれた五橋キャンパスを象徴する施設が、シュネーダー記念館1階にある「未来の扉センター」です。本学が推進する地域連携・社会貢献活動の拠点である「未来の扉センター」は、学生はもちろん、誰でも自由に利用することができます。地域や地元企業との連携によって生まれた新たな学びやイノベーションが、学生そして地域社会の明るい未来につながってほしいという、願いを込めて名付けられました。

地域の現実を知り、地域の未来を描く

地域や商店街が学びのフィールド 「課題探究」科目

2023年度よりTGベーシックの中に「課題探究」科目(全6科目)が開設されました。「地域ボランティア活動の探究」(1年次)ではさまざまなボランティア活動の意義を学び、マネジメント、コーディネート、地域における役割などを理解した上で、活動を進めるために必要な知識を修得。「地域課題の探究」(2年次)では、地域社会の諸問題や現状から将来像を描き、課題の発見・解決に向けたアプローチ方法を学びます。



学生自らの言葉で地域に情報発信

大学とキャンパス周辺の魅力を伝える 「RADIO COLLEGE」放送中

Date fm(エフエム仙台)との協働により、2023年4月からラジオ番組「RADIO COLLEGE」(通称:レディ・カレ)を放送しています。レディ・カレには、学生を中心とする本学関係者が出演し、大学やキャンパス周辺の魅力を発信しています。2023年12月の放送では、世界大会で見事敢闘賞を受賞した少林寺拳法部に所属する2名が出演。快拳に至るまでの道のりなどについて熱く語りました。

- 放送局: Date fm/エフエム仙台(周波数77.1MHz)
- 放送日時: 毎週水曜日 12時30分~12時55分



助け合い、支え合い、地域の力となる

ボランティアを通じて気付き、学び、成長する 総合ボランティアステーション

東北学院大学は東日本大震災の発災直後から10年以上にわたり、活発なボランティア活動を続け、被災地の復旧・復興に寄与してきました。震災を契機に発足した「災害ボランティアステーション」を、2023年10月に「総合ボランティアステーション」に改組し、災害ボランティアに留まらない、幅広いボランティアニーズに対応できる組織を立ち上げました。ボランティア活動に参加したい、ボランティアを通じて誰かの役に立ちたいという想いを持った学生を全面的にバックアップしていきます。



学生インタビュー

熱い想いの東北学院生と ボランティアをつなぎます!

総合ボランティアステーション 運営チーム代表
経済学部 共生社会経済学科 3年 瀬戸 信輝 さん
(宮城県/仙台西高等学校出身)

「総合ボランティアステーション」はボランティアチームの取りまとめや、活動したい学生へ活動先の紹介などを行います。ボランティアの魅力は、楽しみながら人や地域の役に立ち、アイデアや発想次第で無限の可能性があること。「何かやりたい」という熱を思い切りぶつけてください。



「子どもたちの力になりたい」 1年有志でチームを設立

ボランティアチーム「てらいいく」
経済学部 経済学科 1年 佐藤 萌乃 さん
(宮城県/尚絅学院高等学校出身)

1年生12人でチームを立ち上げ、地域の児童館で小学生にペン字と宿題のサポートを行っています。自分の名前や「ありがとう」などよく使うフレーズをきれいに書けるようになると、目を輝かせて喜んでくれるのがうれしい。今後はより活動範囲を広げていきたいです。



Professors' Research Areas

TOHOKU GAKUIN UNIVERSITY

東北の地に学ぶ 地域再生と防災・減災

Takahashi Hideyuki

高橋 秀幸

情報学部 データサイエンス学科

防災・減災や被災地の課題解決に
データサイエンスを活かす

IoTを活用した防災・減災やまちづくりの研究を行っています。具体的には、ドローンや自走ロボットによる住民の避難誘導支援や被害の点検、要救助者の発見など。消防や警察が危険をおかして当たる任務をIoT機器が行えるほか、人手不足の解消にもつながります。現在自治体と協働で実証実験を重ねており、社会実装に向けて取り組んでいます。また被災地ではいまだソフト面での課題が山積しています。新たな安心・安全なまちづくりや、災害時の避難所運営など、データサイエンスを活用した課題解決をめざします。

Yanai Masaya

柳井 雅也

地域総合学部 地域コミュニティ学科

復興する地域を見つめ
見いだした東北人の強さ

震災後、経済地理学をベースに伴走型の復興支援を行ってきました。基本的な考えは、元に戻すだけでなくより良い地域にする「ビルド・バック・ベター」。元に戻せない地域では「ジャンプ」する力も必要です。活動の中で見えてきた東北人の強さは「チューニングする力」でした。昔から注目してきたこけし工人の資質にも通じる、強い信念のもとでシンプルに徹底的にやり抜く力です。東北という舞台は魅力にあふれ、誰も見たことのない発見と美しさがある。重層的に重なり合う地域をじっくり見つけ、奥深くにある真実を探し出しませんか。

Sase Kazuya

佐瀬 一弥

工学部 機械知能工学科

楽しみながら防災・減災を学ぶ
体験型ゲームを共同開発

私が主宰するバーチャルリアリティ研究室では、水工学・三戸部研究室と共同で体験型の津波防災まちづくりゲームを発売、制作しました。模型上で街を守るための堤防や海岸を配置し、津波シミュレーションの結果によって得点が表示されます。繰り返し遊ぶことでより防災・減災の意識を高め、知識を身につけられる設計です。防災の啓もう活動は災害の恐るしさを強調するものが多い中、子どもも取り組みやすいよう、「楽しみながら」学ぶプログラムを意識しました。今後は、学校や公共施設などでの防災教育にも役立てられるようブラッシュアップしていきます。

東北に通じるスコットランドの気概
キリスト教の本質を知る

宗教改革を中心にスコットランドのキリスト教の歴史的な研究を行っています。スコットランドは、本学の源流であるプロテスタント・改革長老派の発祥の地。またイングランドとスコットランドの関係性は、首都圏と東北のそれと重なる面があります。仙台にある本学から誇り高いスコットランドの研究を発信する意義は、大いにあると信じています。

本学は1886年に「仙台神学校」として産声を上げて以来、キリスト教精神に則った教育を貫き、現在の総合人文学科は創設時からの伝統を継承しています。本学のスクールモットーは「LIFE LIGHT LOVE」で、LIFEが示すのは、神によって授けられた命。誰ひとりの命も粗末にしないという命の尊厳です。LIGHT、光は闇を照らす希望。人は神と向き合うことで照らし出され、その光で隣人や世の中を照らします。LOVEは愛。旧約聖書が語る人の生き方は「神を愛し自分を愛するように、隣人を愛す」。本学はこれらを通じた人格の育成をめざしています。

現代の日本では宗教を学ぶ機会が少なく、インターネットなどの膨大な情報により偏った捉え方が形成されがちです。本学ではそのような先入観を取り除き、キリスト教への正しい理解のもとに価値観の再構築を図ります。キリスト教は古来世界に大きな影響を与え、特に英語圏においては圧倒的に浸透しています。キリスト教の理解なくして英語話者の精神性は理解し得ません。学生時代からこそ、宗教の根底に流れる思想や哲学の本質を学んでほしいと願います。

Harada Koji
原田 浩司
文学部 総合人文学科



Ita Sayaka
板 明果
経済学部 経済学科

消費者や生産構造の変化に伴う影響を定量的に調べる研究を行っています。私たちのライフスタイルや生産構造は、循環型社会や環境配慮型社会といった「目指したい未来」への程度向かっているのだろうか。今自分が選択した購買活動は、地球環境にどのような影響を与えるのだろうか。それら进行评估するために、食品・製品の製造工程やサービスのプロセスなどをさかのぼって環境負荷を可視化(ライフサイクルアセスメント)し、明らかにしています。

生産構造は常に変化しており、生産者・メーカーの努力やICTなどの技術発展によって、循環型社会に適応した製品やサービスが次々と生まれています。それらを活用することで、消費者が「我慢」をせずとも家計の環境負荷低減につながる可能性があります。生活の中でどのような行動がどの程度環境負荷低減を達成できるかについて推定をめざしています。さらに、ICTを用いたマネジメントの自動化によって、持続可能な消費が達成しやすくなるのではないかとという仮説を継続的に検証していきます。



私たちの消費行動は
いかに「目指したい未来」に向かえるか



「聖地巡礼」にみる
伝統習俗とポップカルチャーの融合

アニメに登場する神社の「聖地巡礼」を題材に日本研究を行っています。きっかけは、岐阜県の白川八幡神社で見た風変わりなイラストの絵馬。この場所は有名なアニメに描かれた神社でした。日本のアニメやゲーム、マンガには実在の神社が多く登場し、各地でファンによる聖地巡礼が行われています。聖地巡礼とはもともと宗教的に聖なる地とされる場所を巡拝することで、日本では「四国遍路」「伊勢参り」などが有名。また絵馬は従来、願い事を書いて奉納するものです。信仰に基づく伝統的な行動が現代のポップカルチャーに取り入れられ、新たな文化が生まれていることに興味があります。

絵馬に注目すると、アニメやゲームのファンは好きなキャラクターを絵馬に描き「聖地」に奉納します。このとき、伝統的な祈願対象である神仏ではなくキャラクターに対して祈るのはなぜか。神仏は目に見えず遠い存在であるのに対して、キャラクターは非常に身近でありながら実在はしないものであることが、ファンのスピリチュアリティに影響しているのではないかと考えています。

Dale K. Andrews
アンドリュース デール
国際学部 国際教養学科

EP.04

Shishido Takayuki

宍戸 隆之

人間科学部 心理行動科学科

ICTを活用して身体情報を可視化し、体育の授業に活かす研究を行っています。例えば、跳び箱運動の授業では、動作分析アプリを用いて、学習者が動作中の身体各部位の角度や速度などを自己評価できる学習が可能になります。持久走の授業では、腕時計式心拍計を用いて、心拍数を測定することにより、「速い」か「遅い」かではない運動強度を学習することが可能となります。このような取り組みによって、学習者の学ぶ意欲を高めることができると考えています。

実際に学校現場で活用してもらえると、児童・生徒が、「技術ポイントを理解しやすい」「仲間とお互いの気付きを共有しやすくなった」などの声も聞かれ、現場への導入も働きかけています。また本学科では中学校・高校の保健体育教員免許が取得可能なため、より踏み込んで「新たな教材を生み出せる教員の育成」に主眼を置きます。「運動することが好きになる体育の授業」を一緒に作り上げましょう！

ICTの活用で
運動することが好きになる
体育の授業をつくる



EP.06

Orihashi Shinya

折橋 伸哉

経営学部 経営学科

経営学の観点で見ると、自動車産業は実に多面的な要素があり、興味深い分析対象です。私は長年、日本の多国籍自動車メーカーについて、とりわけ日本的な経営管理システムの移転に注目しながら研究を行ってきました。特にトヨタ自動車については世界各地に展開する現地法人を調査する機会に恵まれました。実は、そうした海外拠点が直面してきた諸課題を東北の同社拠点もまた抱えているのです。ですので、これまで私が得てきた知見を東北に展開している製造拠点の発展に活かすことで、地元産業の振興に貢献したいと考えています。主な課題は、サプライヤー（部品メーカー）と人材（特に現場管理者および経営人材）の不足で、その解決策について研究と模索を続けています。本学に着任したからこそ私は、可能性に満ちたこの東北を研究対象に加えることができました。学生諸君にも仙台・東北をフィールドに大いに学び、究めてくれることを願っています。

海外学会での発信も定期的に行っています。最近では、電気自動車への移行の流れに対して、新興国・後発開発途上国の諸事情を鑑みた代替案を提起するなど、欧米の研究者とは一線を画した視点で指摘を行いました。研究の多様性の担保に一定程度貢献できたのではないかと考えています。

経営学から見た自動車産業
研究活かし地元産業に貢献を



「グレー」をなくし
経済活動に対して明確な課税ルールを

「外国事業体における日本での課税上の取り扱いについて」を主な研究テーマとしています。日本では法人を分類し、種別ごとに課税しますが、外国で設立された事業体はわが国の規定に当てはまらないけれども、わが国の法人のような事業活動を行うものがあります。その場合、わが国の法律上法人には該当しないけれども、実質的には法人に相当する機能をもつ特殊な存在ができ上がることになります。これらに対する適切な課税の在り方を研究しています。この問題は、「タックス・ヘイブン」として話題になった租税回避行為や、多国籍企業が居住地国と源泉地国のどちらでも課税されない「二重非課税」なども絡み、近年世界各国でも顕在化してきています。

現在は、比較対象としてアメリカ合衆国やイギリス、EUなど諸外国の税制について詳しく調べ、事例や学説などの研究を行っています。この研究を深めることにより、現在の日本の税法が抱える課題の解消に貢献できることを願っています。また現在の日本では、税法上、法人として納税義務が課せられる事業体とそうでない事業体の違いにあまりない点があります。この線引きの明確化とよりよい課税上の取り扱いについてもさらに研究を進め、国と納税者双方にとってより適切な法の整備や解釈に寄与したいと考えています。

Takahama Tomoki

高浜 智輝

法学部 法律学科

学生の成長と地域の発展
その基礎を身につける教養教育を



地域連携に携わりながら、ボランティアや地域活動を研究の対象として、地域の課題解決の方法を探るとともに、学生や地域住民が関係する過程でどのような相互作用が生じるかを日々探究しています。

本学は、地域と連携した教育研究を通じて地域社会に貢献し、学生の学びや成長を得られるような教育を提供しています。地域は、固有の文化や歴史、社会構造を有しており、それを理解することは、グローバル化が進む世の中で地域のアイデンティティを保つために必要なことであり、地域の価値を再評価する機会にもなります。本学の教養教育は、すべての学生が社会生活に必要な基礎的かつ汎用的な能力を身につけることを目的としています。全国に先駆けて人口減少が進む東北地方での学びは、より良い未来をめざしながら、視野を広げることにつながり、学生自身の更なる成長を促します。東北の人々は親しみやすく、温かい心で学生を受け入れてくださいます。ぜひ積極的に地域に飛び込み、学びを深めてほしいと思います。

Chiba Shinya

千葉 真哉

教養教育センター

EP.05

EP.07



東北学院の礎を築いた 3人の宣教師

日本のキリスト教伝道を担っていた押川方義が拠点を東北に移したのは1880年代のことでした。仙台で伝道活動中、宣教師として来日したW・E・ホーイと出会い、活動を共にします。やがてホーイの下には、新しい知識を求める青年たちが集まるようになり、1886年、私塾「仙台神学校」を設立します。翌年来日した宣教師D・B・シュネーダーが教授として加わり、キリスト教の信仰に基づく「個人の尊厳の重視と人格の完成」をめざしていくことになったのです。



南町通りに仙台神学校校舎が完成し、校名を「東北学院」に改称。1922年に再建された中学部校舎(通称「赤レンガ校舎」)の正面には、現在のスクールモットー「LIFE LIGHT LOVE」が刻まれていました。現在の大学本館は旧専門部校舎であり、戦後の東北学院再興の象徴でもあります。



新たな時代を切り拓く、 「知」の拠点

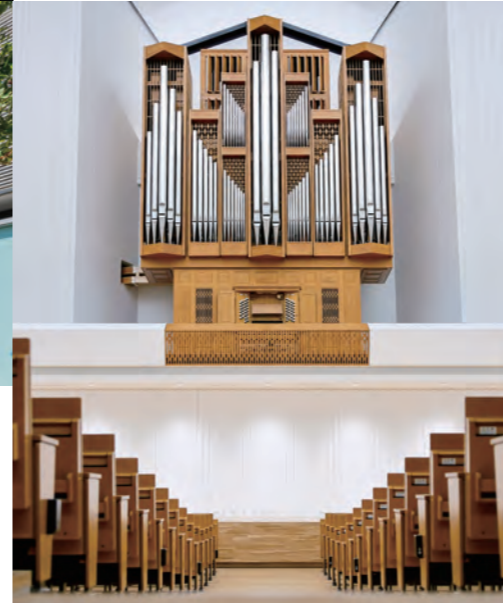
第二代院長に就任したシュネーダーは、50年にわたり学院の発展に尽力しました。1891年、キリスト教伝道者育成をめざす仙台神学校が今日の「東北学院」に改称され、普通教育・高等教育機関として整備されていくこととなります。世界的な経済不況や、度重なる戦禍を乗り越えてきた東北学院大学は、戦後、平和と民主主義を軸とする新しい教育理念に基づき、文経学部を擁する新制大学を設置。その後も数々の教育改革を成し遂げ、東北で唯一の私立総合大学としての地位を築いていきます。そして新制大学として70年以上、これまでおよそ20万人もの卒業生を送り出してきた東北学院大学は、2023年4月に開学した「五橋キャンパス」の下、新たな時代を切り拓く人材を育成し続けています。

個人の尊厳の重視と、
人格の完成をめざす。



東北学院大学の キリスト教教育の本質

東北学院大学は、W・E・ホーイの協力のもと押川方義が「仙台神学校」を設立して以来、マタイによる福音書第5章13節の教え「地の塩、世の光」と、「LIFE LIGHT LOVE」を建学の精神として掲げてきました。LIFE(命)、LIGHT(光)、LOVE(愛)は、かつて仙台の街を襲った大火で全焼した旧校舎にかわり、第二代院長D・B・シュネーダーが中心となって1922年に再建された中学部新校舎の正面に刻まれた言葉であり、「3L精神」として脈々と受け継がれてきました。「命」とは、神から与えられた人としての尊厳・人格。「光」とは、暗い時代を照らし、未来を拓く知識。「愛」とは人をいつくしむ、隣人愛の精神。このキリスト教の教えに基づく「個人の尊厳の重視と人格の完成」の教育により、本学では、文化の発展と社会に貢献する人材の育成をめざしています。創設者らが理想としたキリスト教教育は、2015年に導入したカリキュラム「TGベーシック」として結実。多彩な共通教育科目による教養と各学科の専門性に加え、知力を柱に人々とともに生きる姿勢・心を持つ、豊かな人間性を育みます。





知と徳を探究し 新たな価値の創出を

東北学院大学 学長 大西 晴樹

学校法人東北学院第十三代院長(2020年～)。東北学院大学第六代学長(2019年～)。元明治学院大学学長、前学校法人明治学院学長。元文部科学省高等教育局私学部参事官付学校運営調査委員。専門は、イギリス社会経済史。近著に『海洋貿易とイギリス革命』(法政大学出版局)、『ヘボンさんと日本の開化』(NHK出版)など。

東北学院大学の沿革

- 1886(明治19)年 押川方義とW・E・ホーイ両氏の協力により、キリスト教伝道者育成の目的を持って「仙台神学校」を開校。
- 1891(明治24)年 校名を「東北学院」と改称する。予科2年、本科4年、神学部3年に学制変更し、近代教育機関としての形態が定まる。
- 1901(明治34)年 D・B・シュネーダー院長就任。「献身犠牲」のキリスト教精神をモットーとして、本学院存立の使命達成に向けて献身。
- 1918(大正7)年 専門部を改組し、神学科、文科、師範科、商科とする。
- 1941(昭和16)年 太平洋戦争が始まり、キリスト教学校としての苦難の道が続く。
- 1946(昭和21)年 英文科、経済科を含む東北学院専門学校を開校。米国ミッションボードとの提携回復。
- 1949(昭和24)年 専門学校を、教育基本法・学校教育法に基づいて大学に昇格し、文経学部(英文学科・経済学科)を設置。
- 1951(昭和26)年 「学校法人東北学院」設置認可。
- 1962(昭和37)年 大学工学部(機械工学科・電気工学科・応用物理学科)を多賀城市に新設。
- 1964(昭和39)年 文経学部を文学部一部(英文学科・基督教学科・史学科)、同二部(英文学科)、経済学部一部(経済学科・商学科)、同二部(経済学科)に分離。大学院文学研究科(修士課程)を設置。
- 1965(昭和40)年 大学院経済学研究科(修士課程)と法学部を設置。
- 1967(昭和42)年 工学部に土木工学科を設置。
- 1986(昭和61)年 創立100周年記念式典を挙行。
- 1988(昭和63)年 泉キャンパス開学。文・経済・法学部の教養課程を泉キャンパスに移転。
- 1989(平成元年)年 教養学部(教養学人間科学専攻・言語科学専攻・情報科学専攻)を泉キャンパスに新設。
- 2000(平成12)年 文学部英文学科、経済学部経済学科・商学科に昼夜開講制を導入。
- 2005(平成17)年 教養学部を改組し、人間科学科、言語文化学科、情報科学科とする。地域構想学科を設置。
- 2006(平成18)年 工学部を改組し、機械知能工学科、電気情報工学科、電子工学科、環境建設工学科とする。
- 2009(平成21)年 経済学部を改組。経済学部経済学科と新たに共生社会経済学科を設置。経済学部経営学科は経営学部経営学科に改組。経済学部経済学科、経営学科の夜間主コースの募集を停止。
- 2011(平成23)年 文学部を改組。キリスト教学科は募集停止。総合人文学科を新設。
- 2015(平成27)年 文学部英文学科の夜間主コースの募集を停止。
- 2016(平成28)年 ホーイ記念館竣工。創立130周年。
- 2017(平成29)年 工学部を改組し、電気情報工学科を電気電子工学科に名称を変更し、電子工学科の募集停止。情報基盤工学科を設置。
- 2018(平成30)年 文学部に教育学科を設置。
- 2023(令和5)年 五橋キャンパス開学。多賀城・泉キャンパスの機能を集約。経済学部、工学部、教養学部を改組。共生社会経済学科、情報基盤工学科、人間科学科、言語文化学科、情報科学科、地域構想学科は募集停止。地域総合学部(地域コミュニティ学科・政策デザイン学科)、情報学部(データサイエンス学科)、人間科学部(心理行動科学科)、国際学部(国際教養学科)を新設。

ワンキャンパスが生み出す 融合と共創

五橋キャンパスの開学により、隣接する土樋キャンパスを含めた「ワンキャンパス」が実現し一年余りが経ちました。学生の「やる気が出るキャンパス」という声を聞き、また生き生きと集う姿を目にして大変うれしく感じています。

新入生から4年生までが同じ場所で学ぶことは非常に高い教育効果があります。また総合大学の長を活かし、それぞれの専門分野を深め合う「文理融合教育」が一つのキャンパスで全学生に実施できることも、大きな強みとなりました。多様な専門性を持つ学生が一つのテーブルを囲み同じテーマを語り合う中で、新たな価値観に出会い、相互に化学反応を起こすことができるでしょう。

大学が持つ知および人材の資源は、地域との共創を通してさらに価値が高められます。都心にキャンパスを構えたことで、地元と密接な関係を築く足がかりができました。周辺の歴史ある商店街との交流や、「未来の扉センター」を拠点にした産学・官学連携活動が始動しており、近隣町内会の方々からも「学生ボランティアの活動が地域振興に役立っている」と歓迎していただいています。「第一回五橋祭」には商店街から多くの店舗が出店され、大いに賑わいました。地域との共創は大学の社会貢献だけでなく、学生にとっても大変意義があります。どんどん地域に出ていって視野を広げ、経験を重ねてほしいと願っています。

地域の学びを グローバルな視点へ

時代のニーズや地域の課題に応えるべく、2023年度に「地域総合学部(地域コミュニティ学科・政策デザイン学科)」、「情報学部(データサイエンス学科)」、「人間科学部(心理行動科学科)」、「国際学部(国際教養学科)」の4学部5学科を新設し、それぞれが着実に歩みを進めています。社会課題が増す中で本学がめざすべきは、「地域」「人間」を深く学び、「情報」というツールを活用して、多様性に対応して「国際」的な広がりを持つこと。この3段階の学びを実践し、豊かな社会づくりに貢献してまいります。

世界に目を向けた学びの一環として、留学にも力を入れています。現在ウクライナから3人の留学生を迎えているほか、アジアやヨーロッパとの交換留学も行っています。今後は、本学に留学した学生の仙台、東北での就職サポートも進め、グローバル社会の実現と東北の国際化、経済の活性化に貢献できればと考えています。

「世界にまだないもの」を 東北から

急激に変化する時代の中でも、東北学院大学が創設以来変わらず掲げてきた建学の精神が「LIFE LIGHT LOVE」です。私たちは智徳並行の大学として、キリスト教による人格教育に重点を置いています。

新入生は教義と歴史を学び、キリスト教の正しい理解を通して人間観や世界観を得ていきます。それは彼らが将来社会で困難に出合ったときにこそ、自ら道を選択し壁を乗り越える力となって発揮されるでしょう。

本学では11,000人の学生と300人を超える研究者、彼らを支える多くの職員が在籍しており、知と技術が集約された都心のキャンパスで学びが深められ、つながり、広がることをめざしています。東北地方は独自の豊かな文化を持つ反面、著しい少子高齢化やDX化の遅れなど課題も抱えます。その中で課題に向き合い、地域の魅力を活かした取り組みを通して、世界のどこにもない価値を東北に生み出し発信する。それは、大学だからこそ実現できるわれわれの使命です。東北学院大学には皆さんが個性を発揮し、豊かな経験を重ね、人間として成長できる環境があります。存分に学び、大きく羽ばたいてください。



教養教育センター 時代に求められる能力の養成

詳しくはこちら



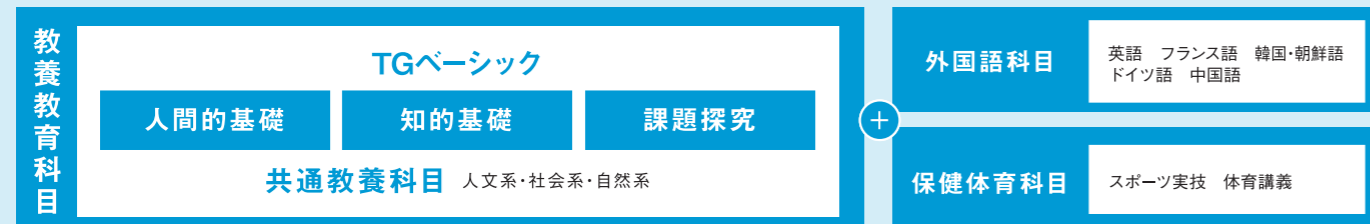
2023年度の新学期学科設置・キャンパス移転と同時に、東北学院大学では教養教育の新たなカリキュラムが始まっています。本学は1886年の仙台神学校の開設以来、「福音主義キリスト教に基づく個人の尊厳の重視と人格の完成」という建学の精神のもとで教養教育を重視してきました。この伝統に立脚し、情報化、国際化する社会の中で求められる能力を養成するため、文系・理系、学部・学科を問わず、すべての東北学院大学生に開かれた新たな全学共通の科目を開講しています。



教養教育を根幹に、
専門教育への学びの枝葉を広げる

東北学院大学の教養教育では、「TGベーシック」を含む「教養教育科目」「外国語科目」「保健体育科目」などを通じて、社会生活に欠かせない「基礎的・汎用的能力」を修得します。その上で、それぞれの専門的学問に対し、より深く多角的で高度なアプローチを実現します。

教養教育センター



「TGベーシック」の進化

本学の特色である「TGベーシック」は、教養教育の基盤です。2013年度から「TGベーシック」科目群を導入し、教養型私立総合大学としての礎を強固なものとしてきました。全学部の学生が本学で学んだ「証」として身につけておくべき幅広い知識と技能であり、本学卒業生に対する社会からの高い評価にもつながっています。

その「TGベーシック」を、激変する社会により一層求められる「学士力」や「社会人基礎力」の獲得に向けて、2023年度に一部改訂しました。「学士力」はコミュニケーションスキルや論理的思考力、情報リテラシー、問題解決能力などを指し、「社会人基礎力」は主体性や実行力、課題発見力、発信力、柔軟性などを指します。社会が複雑化・高度化する中で、在学中にこれらの能力の土台を育む必要性が高まっています。

例えば、「人間的基礎」科目群の『よき社会生活のためにA・B・C』では、より良い社会生活、健やかな学生生活を送るために必要な知識を身につけます。「知的基礎」科目群の『情報リテラシー』は全学必修とし、社会に出てから必要とされるAI・データサイエンスの基礎的な知識と技能を修得します。また、「課題探究」科目群の『課題探究演習』ではそれぞれの授業で取り扱う課題ごとに学生自らがテーマ設定し、調査を行い、発表・ディベートを行うことなどで、課題発見能力と問題解決能力が培われます。

教養教育センターの教員はこちら



「共通教養科目」で視野を広げる

1年次に履修する共通教養科目では、所属する学部の専門課程以外の領域の基礎を学ぶことができます。人文系・社会系・自然系の3つの系統の専門基礎の学びを通して学問的な視野を広げることで、専門科目のみならず、社会に出てからも物事により深く多角的で高度なアプローチを行う能力を育成します。さらに、従来の学問領域となる文学、歴史学、文化人類学、社会学、経済学などの枠にとらわれることなく、グローバル化や社会的価値観の変化に伴い、『言語論』『ジェンダー論』などの新たな科目も2023年度に導入しています。

「外国語科目」でグローバル化に対応

「TGベーシック」とともに、これまで本学の教養教育の中核とされてきたのが「英語教育」です。グローバル化が進展する中、戦後に開設された東北学院専門学校の英文科の伝統を受け継ぐ本学では、質の高い英語教育を実施してきました。この英語教育センターを2023年度から「外国語教育センター」へと発展させ、英語のほか、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語を学ぶすべての学部の学生を広くサポートしています。英語が苦手な学生は、外国語科目「ベーシック英語」や、英語学習サポートシステム「えいごりらうんじ」で英語基礎力を身につけることができます。一方、いずれの外国語にも3年次までの科目を用意し、より高度な学びを提供します。すべての学生が語学力を伸ばして社会生活で活かせるよう、学習する環境を整えています。

PICK UP! カリキュラム

聖書を学ぶ(1年次)

世界の人口の約三分の一はキリスト教徒です。そのため、グローバル社会で生きるためには聖書に関する知識は不可欠です。また、聖書を学ぶことは、東北学院の建学の精神を理解することでもあります。聖書には何が書かれているのか、どのような背景があるのか。『聖書を学ぶ』では、聖書に関する基本的な事柄を学びます。

身のまわりのものから
聖書の世界を読み解く

国際学部 国際教養学科
1年 渡部 結実さん
(宮城県/泉館山高等学校出身)

聖書は、一般的に少し難しい内容だと思います。この講義では、聖書の世界を私たちの身のまわりにあるものに当てはめながら教えてくれるので、とても分かりやすく、キリスト教の知識がない人でも理解を深めることができます。例えば、「聖なるものとの出会い」という一節について、みんながよく知るアニメ映画のワンシーンに置き換えることで、とても分かりやすくなりました。現代の社会問題や最先端の科学技術など、幅広い分野とも聖書をつなげてくれるので、世の中の動きにも関心が向くようになりました。聖書を通じて多角的な視野や物事の捉え方が育まれていると感じます。



ジェンダー論(1年次)

私たちの生きる社会において、ジェンダーの視点はますます重要で必要なものとなっています。本講義では、「性的多様性と文学」「AIとジェンダー」「生殖技術とジェンダー」「ルッキズムと〈変態〉」といった領域横断的な主題から、現代社会と文化におけるジェンダーの諸問題を学び、広い視野でジェンダー研究の意義を理解することをめざしています。

映画や文学作品を通じて
新たな視点と気づきを得る

人間科学部 心理行動科学科
1年 伊藤 花音さん
(福島県/郡山高等学校出身)

これまで、ジェンダーとはLGBTQ+に関することだと思っていましたが、本来はフェミニズムやセクシュアリティといった性をめぐる諸問題を含めた広い意味で捉える概念であることを学びました。講義では、シェイクスピアの『ロミオとジュリエット』や夏目漱石の『こころ』など、私たちがよく知る文学作品や映画を取り上げ、ジェンダーやセクシュアリティの側面から学んでいます。異性愛が普通、という認識がまだ根強い社会において、性規範や性的欲望に着目しながら古典作品を読み返すことで、ジェンダーや性に対する私たちの固定観念が作品の読み方に強く影響していたことに気付かされます。「当たり前」だと思っていたことが、実はそうではない、という物事の新鮮な見方を学んでいます。



学部・学科一覧

学部	学科	学びの内容	専門分野
文学部	英文学科	英語能力を高め、ことばと人間について研究し真の国際人をめざす	英米文学 英語学
	総合人文学科	先人の知恵と行いを学び豊かな人間性と英知を育む	思想・哲学 文化・芸術 宗教・神学
	歴史学科	世界と地域の歴史を通じて現在、未来を考える	日本史、アジア史、 ヨーロッパ史、考古学、民俗学
	教育学科	人の学びと成長について深く考えたとともに、 教師としての実践的指導力を育てる	教育学、児童教育、英語教育、 異文化理解教育、教職実践
経済学部	経済学科	経済学的な思考を身につけるとともに現代社会の問題に目を向け、 将来を見通せる人材を育成する	理論コース 産業・政策コース 社会経済コース
経営学部	経営学科	企業経営の理論と実践を学び、 企業や地域社会の問題を発見・解決できる知識と能力を身につける	マネジメント マーケティング 会計・ファイナンス
法学部	法律学科	法についての正しい知識と思考を身につける	政策・行政コース 企業法務コース 法律専門職コース
工学部	機械知能工学科	モノづくりを通して社会の問題を解決できるエンジニアをめざす	スマートデザインプラン グリーンエナジーシステムプラン バイオロボティクスプラン メカノエンジニアリングプラン
	電気電子工学科	電気・電子・情報通信に関する知識・技術を網羅的に学ぶ	電力・制御系 情報・通信系 電子・材料系
	環境建設工学科	建設系技術者としての不可欠なスキルを習得し創造的な人材を育成	環境土木コース 建築コース
地域総合学部	地域コミュニティ学科	多様な要素から成り立つ地域を深く理解し、 地域住民の視点からよりよい地域を構想する力を身につける	社会と産業領域 健康と福祉領域 人と自然領域
	政策デザイン学科	「公(国・地方政府)-共(地域住民)-私(企業)の連携」により、 よりよい地域社会をつくるための政策を立案し、 他者と協働して行動できるようになることをめざす	公共行政 経済産業 市民社会
情報学部	データサイエンス学科	情報科学、数理学や社会科学の学びを通して、 社会が抱える課題を解決し、新たな価値を創造できる人材を育成する	情報科学 数理学 社会科学
人間科学部	心理行動科学科	人間の行動とその心的過程、およびそれらを規定する諸要因について 科学的に分析する技法と思考力を身につけ、 人間についてのより深い理解と知識を得る	心理学 スポーツ科学 社会学
国際学部	国際教養学科	外国語と日本語の運用能力を高めながら言語・文化・社会の多様性を学び、 東アジア地域の問題やグローバル化の課題に取り組む力を身につける	言語と多文化共生 東アジア研究 グローバルスタディーズ

めざす業種	資格			定員	
	教職員免許状(一種)				その他の資格
	小学校	中学校	高等学校		
航空、教員、教育、旅行、運輸、公務員、金融・保険、 サービス、外資系 など	※5	英語	英語	●学芸員 ●司書 ●司書教諭 ●社会教育主事(社会教育士)	150名
公務員、教員、教育、学術研究(学芸員)、福祉、NPO、 マスコミ(新聞、放送、出版、広告)、聖職(牧師、 伝道者) など	※5	宗教	宗教		60名
公務員、教員、教育、図書館司書、学術研究(学芸員、 専門調査員)、福祉、マスコミ(新聞、放送、出版)、銀行、 運輸、旅行、サービス など	※5	社会	地理歴史		170名
公立や私立の小・中・高校教員、公立(公共)図書館、 大学などの図書館司書 など	○	英語	英語	●司書 ●司書教諭	70名
金融・保険、小売、卸売、製造、建設、サービス、情報通信、 公務員、マスコミ(新聞、放送、出版、広告) など	※5	社会	公民・商業	ファイナンシャル・プランナー、TOEICなどの資格取得を支援しています。	430名
金融・保険、公認会計士、税理士、教員、小売、卸売、製造、 建設、情報・通信、マスコミ(新聞、放送、出版、広告)、 サービス など	※5	社会	公民・商業	日商簿記検定およびファイナンシャル・プランナーなどの資格取得支援にも力を 入れており、関連する科目を設置し、予備校などと連携した講義も行っていきます。	341名
法曹(弁護士)、司法書士、公務員、流通、製造、建設、 金融・保険、マスコミ(新聞、放送、出版、広告)、 サービス など	※5	社会	地理歴史・公民	公務員試験、法科大学院進学、法律関連専門資格取得を支援しています。	355名
製造(先端メーカー)、情報通信、自動車、サービス エンジニアリング、公務員、教員、建設、ベンチャー、 研究 など			工業	●職業訓練指導員(受験資格)※1 ●自動車整備士3級(受験資格)※1	115名
電力、電気設備、製造、運輸、建設、自動車、情報通信、 ソフトウェア、システムエンジニア、サービスエンジニア、 公務員、教員 など			工業	●第1級陸上特殊無線技士 ●第3級海上特殊無線技士 ●第一・二・三種電気主任技術者※1 ●第二種電気工事士受験資格(筆記試験免除) ●電気通信主任技術者※4 ●危険物取扱者甲種受験資格	130名
公務員、建築設計、建築施工、土木設計、土木施工、 環境設計、鉄道、電力、道路、建設材料、サービス、 教員 など			工業	●測量士補※2 ●測量士受験資格※2 ●技術士受験資格・技術士補※3 ●一・二級建築士 受験資格※1 ※2 ※6 ●1級土木施工管理 技士受験資格※1 ●1級建築施工管理 技士受験資格※1	115名
公務員、教員、金融・保険業、地域コンサルタント業、 地図作成業、測量業、NPO法人 など	※5	社会	地理歴史・公民	●社会教育主事(社会教育士) ●測量士補 ●地域調査士 ●GIS学術士	150名
公務員、金融・保険業、サービス業、その他の地域企業、 教員、公企業(電力・ガス)、社会福祉法人、NPO法人 など	※5	社会	公民	●社会福祉主事任用資格 学科の学びを通して公務員試験(行政職)の専門科目の多くを 学ぶことができます。	145名
教員、公務員、金融・保険業、情報通信業、サービス業、 製造業、教育業、大学院進学 など	※5	数学	数学・情報	●社会調査士	190名
サービス業(情報通信業、宿泊・飲食サービス業、教育・ 学習支援業、医療・福祉業)、金融・保険業、卸売業、 小売業、運輸業、公務員、教員、各種相談員、スポーツ 指導員、公認心理師対応大学院進学 など	※5	保健 体育	保健 体育	●公認心理師※7 ●認定心理士 ●社会調査士	165名
サービス業、卸売業、小売業、製造業、金融・保険業、 情報通信業、公務員(国内外の行政機関勤務を含む)、 国内外の日本語学校教員、国内外の大学院進学 など				●日本語教員基礎資格(認定) (登録日本語教員となるための試験や研修の一部を免除)	130名

※1. 取得には、資格によって異なる実務経験年数が必要です。詳しくは、<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp> サイト内検索で、**工学部 資格** **検索**、

※2. 指定された科目の履修が必要です。また、指定科目の総取得単位数によって必要な実務経験年数が異なります。

※3. 環境土木コースのみ。(技術士受験資格は要件によって4年または7年)

※4. 指定された科目の履修が必要です。(「電気通信主任技術者」の試験のみ免除)

※5. 聖徳大学(千葉県松戸市)通信教育部の通信課程による小学校教諭一種免許状取得支援プログラムを設置しています。

※6. 建築コースのみ。

※7. 資格取得に必要な学部科目の履修が可能です。国家試験を受験するには、学部卒業後にさらに大学院で必要な科目を修めて課程を修了するか、
省令で定める施設において定められた期間以上の実務経験を積むことが必要です。

文学部

英文学科

総合人文学科

歴史学科

教育学科

文学部での学び

文学部では、「ことば」を通して「人間」を学んでいます。その学びは、人間の在り方・生き方や人間の文化・歴史を多面的かつ多角的に検討し、「人間とは何か」「よく生きることはどういうことか」という根源的で総合的な問いに迫るものです。このような学びの過程で身につけられた知識や考え方を土台として、他者との共生を可能にする能力と姿勢を育てていきます。“Think for Yourself, Think for the World”という文学部のモットーは、このねらいをまっすぐに表したものです。

他者のため、世界のために課題を見だし解決できる力を育みながら、自らを知り、自ら考え、他者とともに行動できる人を育てる場、それが文学部です。

文学部をもっと知る



Admission policy

入学者受け入れの方針
アドミッション・ポリシー

1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム(聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など)について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
2. 文学部及び各学科の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、文学部各学科における主体的な学びを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
(英文学科) 英語力を向上させ、英米文学・言語学を学ぼうとする意欲を持ち、人間と社会が抱える諸問題を解決するための学修に主体的に取り組もうとしている。
(総合人文学科) 思想・哲学、文化・芸術、宗教・神学等の人文諸学を学ぼうとする意欲を持ち、人間と社会が抱える諸問題を解決するための学修に主体的に取り組もうとしている。
(歴史学科) 歴史学をグローバルかつローカルな視点から学ぼうとする意欲を持ち、人間と社会が抱える諸問題を解決するための学修に主体的に取り組もうとしている。
(教育学科) 人間の発達・学習に関する事象と教育の実践について学ぼうとする意欲を持ち、人間と社会が抱える諸問題を解決するための学修に主体的に取り組もうとしている。

3. 高等学校における学習によって、文学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらを応用する力を有している。(知識・技能)
 4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。(思考力・判断力・表現力)
- 以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。
5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)
 6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)

「教学上の方針」の詳細はこちらからご確認ください



英文学科

高い英語力と理解力を持つ国際人をめざして

英語の運用能力を高めるだけでなく、文学・ことば・コミュニケーションについて深く学ぶことを通じて、文化の垣根を越えて他者を理解し、グローバルに活躍できる国際人をめざします。



英文学科をもっと知る



専門分野

英米文学

英米の文学について、時代・ジャンル(小説・演劇・詩)を問わず広く学びます。文学から、人間・社会・文化の有り様を考察していきます。

英語学

英語の音声、文法、意味、歴史の研究を通して、言語の一般的特性を解明します。言語を人間の心の認知システムの一つとして科学的にとらえる学問分野であり、「ことば」と「脳」から人間を理解していきます。

最新の学科担当教員はこちら



Topics

学科の特色1

多彩なイギリス小説を掘り下げる

イギリス小説をアカデミックに掘り下げる授業が特徴的。世界的に有名な作家以外にもイギリス独特の習慣・階級制度などが反映されている歴史小説や推理小説、さらに怪奇小説や児童文など多彩なジャンルの作品を読み解きます。英語表現の機微やおもしろさに触れ、また小説に描かれる情景や会話から、リアルなイギリス社会の姿や風習、文化を知ることも学問の喜び。目の前に新たな知の扉が開かれます。卒業生である芥川賞作家・佐藤厚志氏は、恩師・植松靖夫教授の授業やテキスト選びに多大な影響を受けたことを後に明かしています。



Topics

学科の特色2

英語を学び、英語で学ぶ実践的なコミュニケーション

キリスト教伝道の牧師を養成する神学校として創立された東北学院。創立当時、アメリカ人宣教師による講義を受けるには、英語の4技能「読む」「書く」「聞く」「話す」が必須でした。この4技能を習得するための教育課程が英文学科へと発展し、現在でも「英語を」学ぶだけでなく「英語で」学ぶことが根本になっています。短期留学をはじめとした留学制度のほか、学内にいながら留学生と交流できる国際交流イベントも多数開催され、さまざまな場でより実践的な英語コミュニケーション力を試すことができます。



英語力アップで自信、積極的な性格にボランティア活動で充実した大学生活

3年 川井 彩加 さん
(宮城県/尚綱学院高等学校出身)

英語を専門的に学びたいという願いと、中学校教諭になる夢をどちらも叶えられるのが本学の英文学科でした。専攻は英語学。文法のなりたちや発音時の口腔の仕組み、言語と社会・文化の関わりなど、興味深い授業が多くあります。発音を基礎から学ぶと上達して自信もつき、人見知りを超えて大学主催の国際交流ボランティアに参加できました。留学生の生活サポートや交流会を通してさまざまな出会いがあり、多様な文化や価値観に触れて貴重な体験ができました。

大学生活の思い出はオリエンテーションリーダーとして新入生をサポートしたこと。人前で話す練習を徹底的にするなど、授業だけでは得られない学びや自分自身の成長につながりました。学部を越えた友だちも増え、その後の大学生活が楽しくなりました。



NEXT

卒業生からのメッセージ



総合人文学科

「生きる」とは何か、という問いが人生を豊かにする

宗教・哲学・芸術を広く学び、文化や歴史を作った時代的背景や思想を理解することで、物事を多面的にとらえて問題を解決する力を養い、人生を豊かにするための深い人間性を育みます。



総合人文学科を
もっと知る



専門分野

思想・哲学

古代中世から近現代まで、洋の東西を問わず幅広く思想・哲学・文学の書物を取り上げ、テキストとの対話を通じてより良く生きることを探究します。また、環境・生命・平和など現代の倫理的問題についても学びます。

文化・芸術

ギリシア・ローマ時代以来のキリスト教文化を中心に、多様な文化・芸術について学びます。美術、音楽、文学作品などの諸芸術の専門的な鑑賞や解釈方法を習得し、文化や芸術への理解を深めることをめざします。

宗教・神学

西洋世界の基盤となっている旧約、新約聖書の神学思想やキリスト教の歴史を深く学ぶことができます。また仏教やイスラム教などについても知識が深められ、宗教の観点から世界を眺める方法を学びます。

最新の
学科担当
教員は
こちら



Topics

学科の特色1

宗教と 歴史の視点から学ぶ音楽

宗教的、歴史的な視点から音楽を見ていきます。音楽がキリスト教文化においてどのような役割を担ってきたかを知り、賛美歌の歌詞を読み解いて、文化や歴史との関わりを含めて学びます。礼拝堂でパイプオルガンの荘厳な音色を聴くほか、楽器の仕組みを知り、裏側に回って大きなパイプがどのように音を反響させているか実際に見る機会も。またヨーロッパの古典音楽が日本に取り入れられて定着した例なども紹介し、生活に密着した音楽を広く取り上げます。音楽の新たな側面に触れる機会です。



Topics

学科の特色2

自己と他己を理解する ディスカッション

演習ではグループディスカッションを多く取り入れます。身の回りの出来事や自分の好きなものなど話しやすいテーマを取り上げつつ、多様性の理解や自己の解放、「人間とは何か」といった根源的な本科のテーマへ導きます。ディスカッションを重ねることで、自分の内面を見つめ、自分の言葉で豊かに表現するスキルを身につけます。2年次までは幅広く学んで知識を吸収し、3年次からはそれぞれが選んだ研究テーマに向かって主体的な学びを深めていきます。



「自分は何者か」を掘り下げる 考えを深める過程こそがおもしろい

3年 西野 蒼 さん
(宮城県/仙台東高等学校出身)

英語で世界の人と交流したい、そのためには英語圏の多くの人の背景にあるキリスト教文化を知る必要があると考え、本学科を選びました。仏教や儒教の思想にも触れ、宗教は社会を形成する大きな要素の一つであると感じています。宗教以外にも思想・哲学や文化・芸術の教養を深める学びもあり、それらはすべて「自分は何者なのか」と掘り下げることに繋がります。答えの出ない問いですが、私は考えを深める過程そのものが好きでおもしろいです。

一学年50人ほどと少人数で先生との距離の近さが特長。卒業論文のテーマ設定も個別面談で相談し、納得して決めることができました。卒業後は留学エージェントで働きたいと考えています。海外勤務して日本への留学生サポートができればうれしいし、将来的には通訳になるのが夢です。



NEXT

卒業生からの
メッセージ



歴史学科

古きを知り、いまを理解する

地域別の歴史を横断的に学び、知識と考え方を身につけることで、現代社会における世界的な問題から地域の課題に至るまでを、広い視野から正しく見通し解決する能力を養います。



歴史学科をもっと知る



専門分野

日本史

日本古代～現代までの歴史を、東北地方に焦点を当てるなど、さまざまな視点やテーマから学ぶことができます。

アジア史

多種多様な人々の営みからなる中国、内陸アジアの歴史を、政治や文化、民族などの面から研究していきます。

ヨーロッパ史

ヨーロッパ史について、固定概念を取り払って事象を分析し、人間の行動や思想に及ぶまで幅広く研究します。

考古学

日本、アジアなどの遺跡・遺物の測量調査や発掘調査から古代の社会や建造物を探ります。

民俗学

民俗学は、日常生活の歴史を探ります。衣食住、冠婚葬祭といった地域文化から、伝承の根強さと暮らしの変化を明らかにします。

最新の学科担当教員はこちら



Topics

学科の特色1

地域のフィールドで学ぶ

東北学院大学の歴史学科は、東北地方における歴史教育・歴史研究の拠点として、地域に根差した活動を展開しています。私たち歴史学科の教育には、文献の読解に加え、フィールドでのアクティブな学びを重視するという特色があります。遺跡の発掘や地域住民への聞き取り、城郭跡の測量など、五感をフルに用いて行う現地調査の体験は、みなさんの歴史観を大きく塗り替えることになるでしょう。多彩かつ地域密着型の教育カリキュラムは専門職の道へもつながっており、歴史学科で学んだ多くの卒業生たちが、学芸員や教員として東北各地で活躍しています。



福島県喜多方市の藤権現遺跡で行われた発掘調査の様子

Topics

学科の特色2

歴史を通じて世界とつながる

地域密着のフィールド体験と並び、東北学院大学歴史学科の学びを特徴付けているのが、その国際性です。私たち歴史学科は、日本史のみならず外国史についても多くの教員を擁し、アジアからヨーロッパに至るまで、世界各地の歴史を専門的に学ぶことができます。英語や中国語をはじめ、外国語学習にも大きな力が入れられており、海外の文献を読みこなして卒業論文を書く学生も少なくありません。またゼミによっては海外研修の機会が設けられているなど、国際交流の機会も豊富です。歴史学科での学びを通じ、皆さんもぜひ東北から世界に羽ばたきましょう。



海外研修で訪れた台湾・鹿港の城隍廟

「好き」への情熱あふれる人の集まり 民俗学への興味深まるばかり

3年 佐澤 春花 さん
(宮城県／宮城第一高等学校出身)

塩竈市に生まれ育ち、由緒ある鹽竈(しおがま)神社やその祭礼が常に身近にあったことから民俗学に興味を持ちました。現在、ゼミ活動を通じて、福島県浪江町南津島地区に伝わる「田植踊り」を保存会の方から習い、継承活動のお手伝いをしています。踊りの動きには、一つひとつ意味がありました。文字では伝えられない歴史や文化が、踊りを通して受け継がれてきたのだと実感しています。

歴史学科には、明確に学びたいことがあって入ってくる学生が多い。話していてもおもしろいのは、何かに熱中している人が多く、好きなことへの熱量が高いからです。先生方も面倒見がよく、楽しそうに授業をしてくれます。私自身は鹽竈神社にまつわる地域の慣習に関して調査・研究しています。今後も、もっと民俗学を突き詰めて、さらに深く研究を進めていきたいと思っています。



NEXT

卒業生からのメッセージ



教育学科

これからの時代に対応する指導力と人間力を

子どもを取り巻く環境は加速度的に多様化かつグローバル化しています。現代社会で求められる教員としての指導力とそれを裏付ける専門知識、豊かな人間性を育みます。



教育学科をもっと知る



専門分野

教育学

教育一般、子どもの発達と学習及び学校教育に関する基礎的・基盤的な知識・技能・姿勢について学びます。

児童教育

小学生に学習指導および生徒指導を行うために必要な、基礎的・基盤的な知識・技能・姿勢について学びます。

英語教育

小学校教師また中学・高校の英語教師として必要な英語力を育て、英語そのものそして英語学習・英語指導について深く学びます。

異文化理解教育

ことばや文化が異なる他者と共生する力を育てるために必要なことを学びます。

教職実践

生徒指導、授業づくり、ICT教育、防災・安全教育などに関して発展的に学習し、教師としての実践力を高めます。

最新の学科担当教員はこちら



Topics

学科の特色1

ICT活用指導スキルを 実践的に習得

国の施策により全国ほとんどの小中学校で一人一台の端末機が配付されています。学校からの連絡や宿題、家庭での学習成果を録画して送信するなど、活用方法も年々広がってきました。このような状況の中、教員にとってもICT活用指導力は必須スキルです。本学科では学校現場との連携や共同研究を深めながら、日々変化する現場でのICT活用法や課題を学生の学びに活かします。実践的授業を通して、デジタルツールをいかに授業に活かすか、正しい使い方をいかに子どもたちに伝えるかといった技術を磨きます。



Topics

学科の特色2

少人数制で どの校種にも対応するカリキュラム

一学年の入学定員は70人とし、少人数ならではの実践的な授業が特長で、学習指導・生徒指導の両面にわたり指導力を身につける授業を行います。小中一貫、中高一貫教育の広がりを受け、小学校と中学校(英語)の教員免許状を取得できるカリキュラムを設定。教員陣には教育学専門家の他に元小中高教師も名を連ね、実際の現場での経験をダイレクトに伝えます。本格的な模擬授業のほか、普段から指導計画を発表するなど実践経験を積む中で、学年や習熟度に応じた指導方法を身につけることができます。



教育学演習(理科教育)でのフィールドワークの様子

超実践的な授業で鍛えられる日々 教壇に立つ日を夢見て頑張ります!

3年 児玉 若奈 さん
(山形県/東桜学園高等学校出身)

中学生の頃から「将来は小学校の先生になる!」と決めていました。得意分野として英語を身につけたいと考え、英語指導の授業が充実している本学を選びました。授業は超実践的で、楽しくて苦しくてもおもしろい! 模擬授業は準備が大変で、当日も緊張して思うようにできないのですが、毎回達成感と充実感が満たされます。回数を重ねることにクラスの仲間同士お互いの上達を実感できるし、他の人の授業からヒントももらえます。現場経験の豊富な先生から聞くリアルなエピソードも興味深いです。

小学校でのボランティアやインターンシップで、実際の教育現場を体験する機会もあります。少しずつ自分が教壇に立つイメージができてきました。採用試験の対策講座や教職課程センターなど、大学のサポートも心強いです。



NEXT

卒業生からの
メッセージ



経済学部

経済学科



経済学部での学び

経済学部では経済社会における人々、企業、政府の意思決定の在り方とその選択が社会に与える影響を理解し、多様化する社会課題を解決できる人材を育成します。

講義や演習を通じて理論分析による仮説の提案方法、データおよびフィールドワークによる検証方法を学び、経済に関するさまざまな課題に取り組みます。これらの学びを通じて、現在の日本経済や東北経済の状況を分析し、その動き(メカニズム)を理解する力、将来の経済動向を予測する力、政策提言できる力を身につけます。

経済学部をもっと知る



Admission policy

入学者受け入れの方針
アドミッション・ポリシー

1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム(聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など)について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
2. 経済学部の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、経済に関する社会現象を学ぼうとする関心と意欲を持ち、人間と社会が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
3. 高等学校における学習によって、経済学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらに応用する力を有している。(知識・技能)

4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。(思考力・判断力・表現力)
- 以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。
5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)
 6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)

「教学上の方針」の詳細は
こちらからご確認ください



経済学科

人間の営為を俯瞰・分析し、正しく社会を見通せる人へ

人々の選択が社会に及ぼす影響を、経済の視点から紐解き、社会の課題を解決できる人材を育成します。



経済学科をもっと知る



専門分野

理論コース

経済学の理論をより深く理解するとともに、さまざまな経済思想を学ぶ。

産業・政策コース

現実の経済のさまざまな分野で行われる取引や政策の意味や効果を経済学的に理解する。

社会経済コース

経済現象を時間的・空間的な広がりの中に位置付けて現代経済の諸相を理解する。

最新の学科担当教員はこちら



Topics

学科の特色1

少人数教育で専門性を高める

経済学科は、少人数で行われる演習(ゼミ)を中心とした教育に力を入れているところに特徴があります。多様な専門を持つ先生のもとで学ぶことで、経済現象を深く説明できるようになります。学生は学外の論文コンテストなどにも積極的に参加し、その研究成果は高く評価されており、毎年複数の受賞実績を残しています。また、演習(ゼミ)によっては、フィールドワークを行ったり、自治体と学生が協力して政策立案を行ったりすることで、理論(数式)と実証(データ)と現実(フィールド)を結び付ける学びを行っています。



Topics

学科の特色2

外部講師による特別講義で知識を実践力へ

仙台市や(株)東京商工リサーチ、財務省東北財務局、野村証券(株)から講師を招き、政策現場、企業の現場での経験に基づいた講義を行っています。これらの講義を受講することで、一見、非合理に見える政策や企業行動が生まれる理由を現場を見ることで理解できるようになり、経済学のおもしろさを一層実感できます。



学びの成果で懸賞論文入賞 やり切った達成感は最高でした

4年 菅原 泉有希 さん
(岩手県/一関第一高等学校出身)

地元・一関が好きで将来は地元で貢献したい、そのために東北地方全般の経済を学ぼうと本学を志望しました。学部が多い総合大学で、多様な人に会える点も選んだ理由です。

入学すると、経済学はお金の知識に留まらない幅広い学問だと感じました。ゼミは少人数で先生が一人ひとりに向き合ってください、学びが深まりました。一番の思い出は、ゼミ仲間と「超低金利の長期化による影響」をテーマに「みずほ学術振興財団 第63回懸賞論文」に応募して2等選ばれ、学長表彰をいただいたこと。分析のためのプログラミングとデータ入力が大変でしたが、やり切った達成感は最高でした。卒業後は地元で公務員として働きます。地域の良さを活かし中小企業や自営業を支え、地域の活性化に取り組みたいです。



NEXT

卒業生からのメッセージ



経営学部

経営学科

経営学部での学び

経営学の理論を体系的に学び、それらの知識に基づき企業や地域社会が抱える問題を解決し、良き地域社会の形成に貢献することをめざします。

このような教育を実現するために「理論と実践の融合」という目標を掲げ、専門教育カリキュラムを拡充してきました。地域企業の事例を分析し企業経営者に経営戦略を提案する講義、宮城県の旅館の女将さんと連携して地域の観光産業振興や旅館経営を実践的に学ぶ講義などがあります。また、1年次から経営学の専門分野を少人数で学べる演習科目を提供しています。

経営学部では、企業経営に関する理論を深く学び、それらの理論を実践で活用するための多くの場と機会を用意しています。

経営学部をもっと知る



Admission policy

入学者受け入れの方針
アドミッション・ポリシー

1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム（聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など）について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。（主体的に学ぶ態度）
2. 経営学部の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、組織体の経営に関する社会的現象を理解しようとする意欲を有し、人間と社会が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。（主体的に学ぶ態度）
3. 高等学校における学習によって、経営学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらを応用する力を有している。（知識・技能）
4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。（思考力・判断力・表現力）

以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。

5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。（知識・技能／主体的に学ぶ態度）
6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。（知識・技能／主体的に学ぶ態度）

「教学上の方針」の詳細は
こちらからご確認ください



経営学科

経営学の専門知識を活かし、良き地域社会の形成者に

企業経営を理解するために必要な3つの専門分野。1年次から経営学・会計学を少人数で学べる充実した演習科目。経営学を体系的に学ぶことで、企業や地域の課題を自らで発見し解決できる人へと成長します。



経営学科をもっと知る



専門分野

※3つの専門分野は、学生が履修計画を立てる際の1つの指針として示しているものであり、専門分野ごとの細かな単位制限は課していません。一部の必修科目を除いて、学生の知的好奇心や目指す進路に応じて多くの科目から自由に履修することができます。ただし、大学が定める単位修得の要件ならびに卒業の要件などを満たす必要があります。

マネジメント

社会や経営環境の変化を読み取りながら自社の強みを活かした経営戦略を立案し、その戦略を実行するための経営組織を設計する能力を培います。チームとして良い成果を達成するためのリーダーシップを身につけます。

マーケティング

消費者のニーズ、ウォンツ、行動をデータに基づき分析し、お客様に満足してもらえる商品やサービスを考える力を身につけます。価格づけ、宣伝・広告、流通経路の整備を総合的に計画し実行できる能力を培います。

会計・ファイナンス

簿記・会計の専門知識に基づき企業活動を数的に捉える力を身につけます。銀行経営、証券市場、企業財務などの知識を活かして企業の資金調達や資産運用に関する課題を解決する力を養います。

最新の学科担当教員はこちら



Topics

学科の特色1

宮城の女将さんに学ぶ 「おもてなし経営」

宮城県内の旅館・ホテルの女将さんと経営学部の教員が連携して運営する実践系科目です。観光学や経営学に関する教員の講義を踏まえ、女将さんたちから旅館経営の実践を学びます。受講生たちは、宮城県の観光産業や旅館経営に関するレポートを作成することで、地域産業や地域企業が抱える課題を発見そして解決する力を身につけます。



Topics

学科の特色2

戦略マネジメントゲームで 企業の経営と会計を実践的に学ぶ

ゲームを通して企業経営を擬似体験し、管理会計を実践的に学びます。主に戦略遂行に不可欠なPlan-Do-Seeサイクルを学びます。すなわち、戦略に基づいて利益計画を立て、実行に移し、最後に計画と実績の差異分析を行うというプロセスです。実践的に管理会計を習得することで、さらにハイレベルな会計の知識を身につける基礎づくりをします。



経営学に特化した深い学びが魅力 税の知識を活かし社会に役立つ税理士に

3年 霜山 慎吾 さん
(宮城県/仙台南高等学校出身)

将来社会で働くことを考えたときに、会計学、経営学そして税制をしっかり学びたいと考え、特に会計の科目が充実している本学の経営学部を選びました。先生方が熱心で、学生のやる気にしっかり応えてくださり、学ぶ環境としては最高です。税の知識で社会の役に立ちたくて、税理士をめざしています。経験を積んだ後、いつかは自分の事務所を持たせたいと夢を描いています。国家資格取得までの道は厳しいですが、大学院への進学も視野に入れて最後まで頑張りたいです。自習には五橋キャンパスの図書館を活用しています。とてもきれいで居心地がよく、学習に集中できます。

本学の魅力は、多様な学部が一つのキャンパスに集まっていて、明るい雰囲気のある学生が多いことです。文系にも理系にも友だちができて、異なる価値観に触れられるのは楽しいです。



卒業生からのメッセージ



法学部

法律学科

法学部での学び

法学部では、私たちの社会と深く結びついている“法”について学修します。広範かつ複雑な法を基礎から応用まで体系的に学び、身につけた知識と思考力を用いてさまざまな分野で活躍できる力を育てます。“法的知識と法的思考を、人間の尊厳のために—Think legally, for human dignity”というモットーを掲げ、国や地方行政、民間企業など幅広いフィールドで社会に貢献できる人材を養成することをめざしています。

コース制による専門教育

3年次では政策・行政コース、企業法務コース、法律専門職コースの3つの中から将来の進路や学問分野の関心に応じて専門教育科目を選択し、学びを深めます。

法学部をもっと知る



Admission policy

入学者受け入れの方針
アドミッション・ポリシー

1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム（聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など）について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。（主体的に学ぶ態度）
2. 法学部の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、法・政治に関する社会事象を学ぼうとする関心と意欲を持ち、人間と社会が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。（主体的に学ぶ態度）
3. 高等学校における学習によって、法学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらに応用する力を有している。（知識・技能）

4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。（思考力・判断力・表現力）

以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。

5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。（知識・技能／主体的に学ぶ態度）
6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。（知識・技能／主体的に学ぶ態度）

「教学上の方針」の詳細は
こちらからご確認ください



法律学科

社会に貢献する知識と思考力

法についての知識と思考を身につけるとともに、人間の尊厳や奉仕の精神を深く理解することで、法的専門性を活かして社会に貢献し、社会から信頼されるリーダーシップを育みます。



法律学科をもっと知る



将来を見据え専門知識を得るコースを選択

政策・行政コース

行政機関における法的・政治的問題や、市民・民間との関係を中心に法学・政治学の幅広い知識を習得し、国家公務員、地方公務員など公共の利益の実現のために行動できる力を養成します。

企業法務コース

リーガル・マインド(法的なものの考え方)を身につけ、法的リスク管理・法令遵守などの観点から企業活動や市民生活に貢献できる分析力や判断力を養います。

法律専門職コース

六法を中心とした法律の基礎を学び、法曹、司法書士、税理士、専門職公務員など、法律の専門家として活躍するために必要な法学の専門知識や考え方を身につけます。

最新の学科担当教員はこちら



Topics

学科の特色1

主体的に取り組む模擬裁判で法の知識と考え方を身につける

法律学科には、「模擬裁判」を行うゼミがあります。このゼミでは、4月から先生方のアドバイスを受けながら、主体的に裁判手続きについて調査を行います。裁判所にも足を運んで実際の裁判を傍聴し、議論を重ねた上で、秋に模擬裁判を実施。模擬裁判の準備を通して、裁判制度について理解を深めるとともに、法的な知識や考え方を身につけます。ここで学んだことを用いて、ゼミ論文の執筆に進んでいきます。



Topics

学科の特色2

自習室や議論の場として学生が集まるキャリアアップ支援室

法学部のキャリアアップ支援室は、学生が自習したり、友人と議論するための部屋として活用されています。法科大学院進学や法律系資格の取得、公務員試験の合格を支援するために、最新の法律書や問題集が取り揃えられています。これらの書籍は自由に手に取り、勉強に励むことができます。時には先生が学習をサポートしてくれることも。支援室の運営は学生スタッフが担当しているので、居心地が良く気軽に利用しやすい空間となっています。



法律の根底に流れる思想を深掘り！ 国と国を橋渡しできる人材に

3年 岡村 琉惟 さん
(宮城県/東北学院高等学校出身)

はじめは「少し法律に興味がある」くらいの気持ちで入った法学部法律学科でしたが、入学後は特に国際法に興味を深まり、のめりこみました。法律は国の根幹であり、その根底には文化や宗教観や思想が流れていることなど、法律の奥深さを教えてくれた先生方に感謝しています。将来は、国連で国際条約に関わる仕事をするのが夢。各地で起きている国同士の不和や紛争は、お互いの不理解からきていると思う。互いの思想を知り、理解を深めれば紛争も減るはずですので、自分は法律の側面から国同士の橋渡しをしたいです。

中学校から東北学院ですが、大学は県外からも学生が集まり視野が広がりました。友達が増え刺激を受けて、学問のおもしろさを実感しています。サークル活動では養護施設や介護施設でボランティアに取り組み、机の上だけでは学べない経験もできました。



卒業生からのメッセージ



工学部

機械知能工学科

電気電子工学科

環境建設工学科

工学部での学び

工学は、数学、物理や化学など、基礎となるサイエンスを理解した上で、人類の生活を豊かにするために技術を開発し社会へ還元する学問です。生活に直結する応用研究を取り扱うことが多く、開発した技術が比較的早いサイクルで社会に受け入れられることも特徴です。

仙台市中心部のワンキャンパスでは、学部・学科の垣根を越えた交流に恵まれ、経済、経営や法律など、開発した技術を社会実装するために必要な視点やエッセンスを吸収することができます。

広い視野で、日本、世界、人類の幸福のためにどんな技術が必要かについて考え、基盤となる座学と研究活動を通して自身の感性や五感を研ぎ澄まし、新たな技術開発の思考が育まれることを期待しています。

工学部をもっと知る



Admission policy

入学者受け入れの方針
アドミッション・ポリシー

1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム(聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など)について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
2. 科学技術に関する広い知識の獲得に意欲があり、工学部及び各学科の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、工学部各学科における主体的な学びを通して社会に貢献すること強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
(機械知能工学科)機械を学び、理解し、創造することへの強い関心と意欲があり、それらを遂行するために必要な基礎知識を有するとともに、社会の一員としての自覚を有している。
(電気電子工学科)電力・制御系、情報・通信系、電子・材料系に関する広い知識の習得に意欲があり、これらの分野の学びを通して社会に貢献することを強く望んでいる。
(環境建設工学科)環境、土木、建築分野で不可欠な科目(数学、力学、計画、設計製図、実験など)を学ぶ強い意志があり、これらの分野の技術者として、社会への貢献を希望している。

3. 高等学校における学習によって、工学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらを用いる力を有している。(知識・技能)
 4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関する基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。(思考力・判断力・表現力)
- 以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。
5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)
 6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)

「教学上の方針」の詳細は
こちらからご確認ください



機械知能工学科

知的なモノづくりで、未来の産業を支える

機械工学の総合的な知識を備え、自動車、ロボット、生体構造などの先端工学を含む各専門分野により培った機械設計・運用能力を活かし、社会の問題を解決できるエンジニアを育成します。



機械知能工学科を
もっと知る



多彩な学び

スマートデザイン プラン

材料工学・設計工学科目を中心に学び、機械工学の根幹「動くモノづくり」を素材からメカ的设计まで通して実現します。

グリーンエネルギー システムプラン

熱・流体工学科目を中心に学び、エネルギーからエンジン、自動車・航空機まで、暮らしに関わる機械の専門分野で、未来の社会基盤を支えます。

バイオロボティクス プラン

生体・制御工学科目を中心に学び、人間を工学の立場から理解。人間を助けるコンピュータ制御を活かしたロボット開発まで手がけます。

メカノエンジニアリング プラン

広い視点から機械分野を見渡し、総合的な知識で可能性を広げ、多様な問題を解決するため、すべての専門領域をバランス良く学びます。

最新の
学科担当
教員は
こちら



Topics

学科の特色

手を動かし 機械工学の根幹を習得

ものづくりのベースとなる機械の知識と、最新のコンピューター制御の基盤教育を行います。「実体のある機械」を動かすための学びを深め、ものづくりの魅力を大いに感じられる分野です。現代ではほとんどの製図をコンピューターで行いますが、本科では設計から製図までを手描きでやり遂げるプロセスを重視。目的や用途に合った設計と、設計の意図を的確に反映した製図ができるスキルを身につけます。機械工学の根幹を習得することで汎用性や応用性が養われ、幅広い職業選択が可能になります。

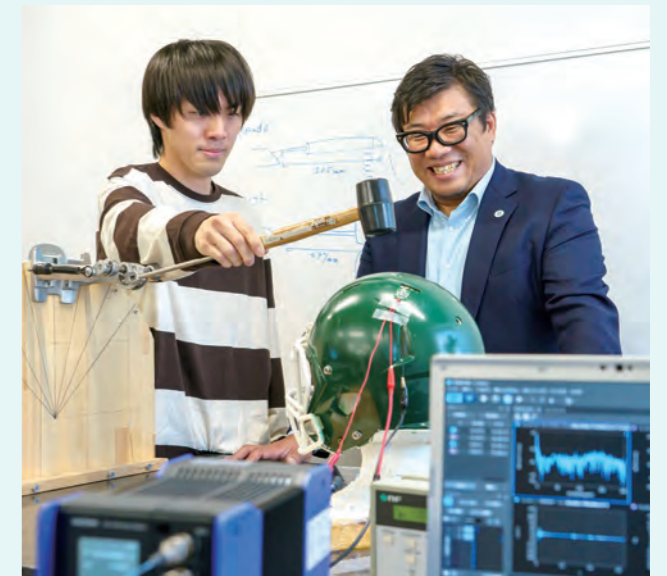


Topics

ピックアップ研究室

人体の構造・機能×機械工学を開拓

バイオメカニクス研究室では、聴覚器官メカニクスを解明し医療・福祉、スポーツ分野に活かす国内でも数少ない研究を行っています。医療・福祉分野では、従来困難とされた新生児の聴覚スクリーニング検査を可能にする装置を開発、耳疾患の早期発見につなげます。スポーツ分野では、コンタクトスポーツで頭部に繰り返し受ける衝撃と難聴の関係性を解き明かし、衝撃を緩和するサポーターの開発を行っています。人体の構造・機能の解明と機械工学を掛け合わせる研究は、今後一層注目されます。



熱量高くロボット研究 理論を深め実践力を磨く

3年 望月 健太 さん
(宮城県／宮城県工業高等学校出身)

子どもの頃からロボットや機械が好きでした。「ロボット研究なら東北学院大学の熊谷先生」と評判を聞き、オープンキャンパスで先生の話に強く共感して志望。入ってみると想像以上に幅広く奥深く、興味をそえられる学びが待っていました。2年次までは基礎を徹底的に実践しますが、最大の難関が「機械設計製図」の授業。設計から製図まで手描きで作上げる実習で、脳内のすべてを注ぎこみ渾身の力で取り組みました。完成したときはものすごくうれしかった。卒業後はメーカーか交通系インフラの仕事に就きたいです。小規模でも独自の技術を持つ個性的なメーカーに魅力を感じます。

学科の魅力は機械工学の本質をレベル高く学べること。先生方は厳しくも優しい。「学びたい」という気持ちには全力で応えてくれます。



NEXT
卒業生からの
メッセージ



電気電子工学科

自らの経験を糧にマルチに活躍する電気技術者へ

電気エネルギー利用の高効率化が進む現代社会に対応可能な、情報通信技術 (ICT) の基礎理論と、他分野における幅広い知見を身につけた融合型技術を備えた電気電子技術者をめざします。



電気電子工学科をもっと知る



専門分野

電力・制御系

さまざまな電力応用技術について学び、自然エネルギーから電気エネルギーへの変換技術や、電気機器の効率化技術など、現代社会が抱える問題や要望に応えられる知識と技術を身につけます。

情報・通信系

ハードウェアとソフトウェアの双方から、ICT (情報通信技術) の基盤技術である「情報変換技術」「情報処理技術」「情報伝送技術」「情報交換技術」の基礎を習得します。

電子・材料系

社会のインフラを支える高機能電子デバイスや、新たなエレクトロニクスを開拓するための電子材料に関する知識・技術を習得し新しい物質や材料開発のエキスパートをめざします。

最新の学科担当教員はこちら



Topics

学科の特色

実社会で役立つ 専門資格取得を支援

多くの免許および資格を取得するための実践的なカリキュラムも本学科の特徴です。一例として在学中に所定の科目を履修し、卒業後に実務経験を経ることで国家資格の「電気主任技術者免状」を取得できます。「電気工事士第二種」に関しては一部試験が免除されます。また「電気通信主任技術者」、「第1級陸上特殊無線技士」、「第3級海上特殊無線技士」の資格および「教育職員免許 (工業高校・1種)」を取得できます。大学院への進学で専修免状を取得することも可能です。



Topics

ピックアップ研究室

より深く高度な研究を支える 最新設備

工学部の研究施設が集積する五橋キャンパスの研究棟には、各系の学びを深め、先進の研究を後押しする最新設備が整っています。ロボットやIoTに代表される通信機器の電波ノイズを遮断し測定・開発を行うための「EMC電波暗室」や、永久磁石の新しい磁石材料の研究・開発を支える「磁性材料学研究室」、音の反射を完全になくした環境で音響情報処理システムの創成についての研究を行う「無響室」など、先進の設備が精度の高い研究を支えています。



新キャンパスになって設備が一新 恵まれた環境で先進の研究に打ち込める

3年 武田 彩里 さん
(宮城県/宮城第一高等学校出身)

私の父が電気保安に関する仕事に従事しており、父の働く姿を見て自然と電気に興味を持つようになりました。今は、太陽光発電や風力発電など、これからますます需要が高まるとされる新エネルギー分野に関心があります。大学の敷地内にはソーラーパネルや風車が設置されており、現物を確認しながら実験や研究ができるのが魅力的。測定機器や実験装置も新しいので使いやすいです。また、地下鉄の駅直結なので、電車の時間を気にせず研究できる点もいいですね。現状のままでは電力が絶対的に不足するといわれています。いかに効率よく環境に優しく電気を生み出せるか、また重要な社会インフラである電気をどう守っていくか、私たちの未来の暮らしを守るため研究を続けていきたいです。



NEXT
卒業生からのメッセージ



環境建設工学科

環境工学の素養を備えた建設系エンジニアを養成

社会資本施設の計画・設計・建設・維持管理を担う土木・建築・環境を3つの柱としながら、芸術や倫理を加えたカリキュラムで、「次世代に残すべき美しい建設(土木・建築)とはなにか」という問いに挑戦します。



環境建設工学科を
もっと知る



専門分野

環境土木コース

環境分野では、都市環境や水環境における土壌汚染などの環境問題を生物工学・化学のミクロな視点と地球環境規模のマクロな視点で考察し、環境保全技術を学びます。土木分野では、ダムや道路などの社会基盤施設の構築に必要な総合的な知識や、災害発生メカニズムや対策工法、メンテナンス工法などを学修します。

建築コース

ビルや住宅などの建築物を手がける建築士は、設計や設備、材料などの専門知識を総動員し、安全で高性能・高効率な建築物を造る責任があります。また、魅力ある空間デザインなども求められます。そこで本コースでは、さまざまなニーズに対応できる多角的な学習カリキュラムを設定し、学生個人がめざす専門性を高めます。

最新の
学科担当
教員は
こちら



Topics

学科の特色

「土木」「建築」2分野を 並行的に学ぶ

一つの学科に土木分野と建築分野が共存し、2年次で「環境土木コース」か「建築コース」を選択できる点がユニークな特色。1年次で基礎事項を習得しながら、自らの興味関心や将来の方向性を見極めることができます。各コースで資格取得サポートが充実し、工学部の中でも取得できる資格の種類が多い学科です。建築士などをめざす建築コースでは、建築デザインやまちづくりのシミュレーションを学び、模型を作成して街区再開発の提案を行う演習もあります。



Topics

ピックアップ研究室

環境浄化に貢献する バイオテクノロジー

環境汚染物質を生物の力で除去・浄化する「環境バイオテクノロジー」の研究を行っているのが、環境微生物工学研究室。土壌や地下水に含まれるヒ素、カドミウムなど、環境や人体にとって有害な物質を、植物や微生物の働きによって取り除きます。国内・海外で実践的な研究を進める一方、それらの役割を持つ植物・微生物のメカニズム解明にも挑んでいます。化学薬品に頼らない環境浄化は人類の未来に欠かせない分野であり、また水質や土壌の改善は下水整備などの土木事業に貢献します。



建築にも土木の学びが活きる 努力と情熱で一流の建築士をめざす

3年 小林 航大 さん
(宮城県/富谷高等学校出身)

建築と土木と両方学べるのが最大の魅力で、本学に入りました。建築コースに進みましたが、1年次で橋梁など土木分野を専門的に学べたことはその後生きています。2年次からは製図を行って模型とプレゼンボードを製作するという実習を繰り返します。徹夜することもあって大変ですけどすごくおもしろい。仲間と励まし合いながら頑張っています。五橋キャンパスは仙台の街の中心部にあり、建築目線で見ると興味深い建物が近くに多いのが気に入っています。

将来は構造分野に強い建築士として建設会社で働きたい。大学で構造力学のおもしろさに目覚めました。努力と情熱では誰にも負けなつもりなので、大学院でとことん勉強して資格を取りたい。建築に熱くならせてくれたゼミの先生に感謝、東北学院大学に入って良かったです！



NEXT

卒業生からの
メッセージ



地域総合学部

地域コミュニティ学科

政策デザイン学科

地域総合学部での学び

地域は私たちが生きる「現場」です。そこには多様で複雑な課題が多数存在し、その解決には複数の学問分野を学び、物事を総合的に理解する力が求められます。地域総合学部(Faculty of Regional Studies=FoReSt(フォレスト= 杜)では、地理学、地球科学、生態学、社会学、社会福祉学、教育学、経済学、経営学、政治学、文化人類学などを学ぶことができ、まさに「知の杜」といってふさわしい学問分野の広さが特長です。

学びの杜は学外へ・多彩なフィールドワーク

学びの場は教室だけに留まらず、フィールドワーク(現地調査)を通して地域のさまざまな人々とながら、共に解決策を考え、協働することで、すべての人々にとってより良い地域社会の創造をめざします。

地域総合学部をもっと知る



Admission policy

入学者受け入れの方針
アドミッション・ポリシー

1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム(聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など)について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
2. 地域総合学部及び各学科の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、地域に関する自然・社会事象及び政策を学ぼうとする関心と意欲を持ち、地域が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
3. 高等学校における学習によって、地域総合学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらに応用する力を有している。(知識・技能)

4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。(思考力・判断力・表現力)

以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。

5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。
6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)

「教学上の方針」の詳細はこちらからご確認ください



地域コミュニティ学科

地域が抱える課題と向き合い、未来を構想する

地域で連関する、自然や産業、教育や福祉など多様な要素について学び、多角的な視点から地域の課題にアプローチする能力と、地域住民の視点から物事を考える基本姿勢を養います。



地域コミュニティ学科を
もっと知る



専門領域 本学科では、地域の諸課題について3つの領域から学際的に学びます。

社会と産業領域

農山漁村から、街の商店街や産業に目を向け、地域の特性とそこで暮らす人々の関係について学びます。経済地理学、地域政策論、地域資源保全論、地域社会論、地域文化論、地域教育史をもとにこれらを考えていきます。

健康と福祉領域

人や地域それぞれの実情に応じた適切な支援・援助が受けられるコミュニティづくりのため、住民や地域が抱える生活課題を把握する手法と解決策を学びます。地域福祉学、福祉社会学、市民活動・NPO論、教育制度論、臨床心理学、生涯教育論をもとにこれらを考えていきます。

人と自然領域

人と自然の共存、環境、自然条件を活かした土地利用と災害への備え、生活文化など、地域と自然のかかわりを学び、そのあるべき姿や求められる市民性について探究します。自然地理学、生態学、地域防災科学、市民性教育論をもとにこれらを考えていきます。

最新の
学科担当
教員は
こちら



Topics

学科の特色1

地域のデータを収集し 分析・考察する専門スキルを学ぶ

「地域データ分析法」では、地域研究に欠かせないデータ分析の手法や地図ソフトの使用法を習得し、統計データから地域性を読み解く力を身につけます。実習科目では、現場で地域の人々と対話しながら、多角的な視点でデータを収集します。グループワークを通じてデータを分析し、地域の特性について話し合ったり、地域の課題を抽出していきます。何度もフィールドに出向くことにより、調査対象地域について客観的に理解することができるようになります。所定の科目を履修し単位を取得すれば「地域調査士」や「GIS学術士」の資格を取得することもできます。



Topics

学科の特色2

世界の多様性を実感し 身近な地域を見つめ直す

「海外地域実習」やゼミの活動を通じて、国外のフィールドワークに参加することができます。実習先では、現地の大学生と交流したり、企業を訪問したり、日本と全く異なる生活文化や自然環境を調査します。こうした体験は、大学における授業としての学びに留まらず、人生における貴重な経験の一つとなるでしょう。帰着後に気付きや疑問を探究することでその地域への理解がさらに深まります。異なる地域の在り方に触れることは、身近な地域を新たな視点で見つめ直すことにつながります。



座学とフィールドワークを結び 地域課題を解決する実践へとつなげる

1年 藤原 光太郎 さん
(宮城県/仙台第二高等学校出身)

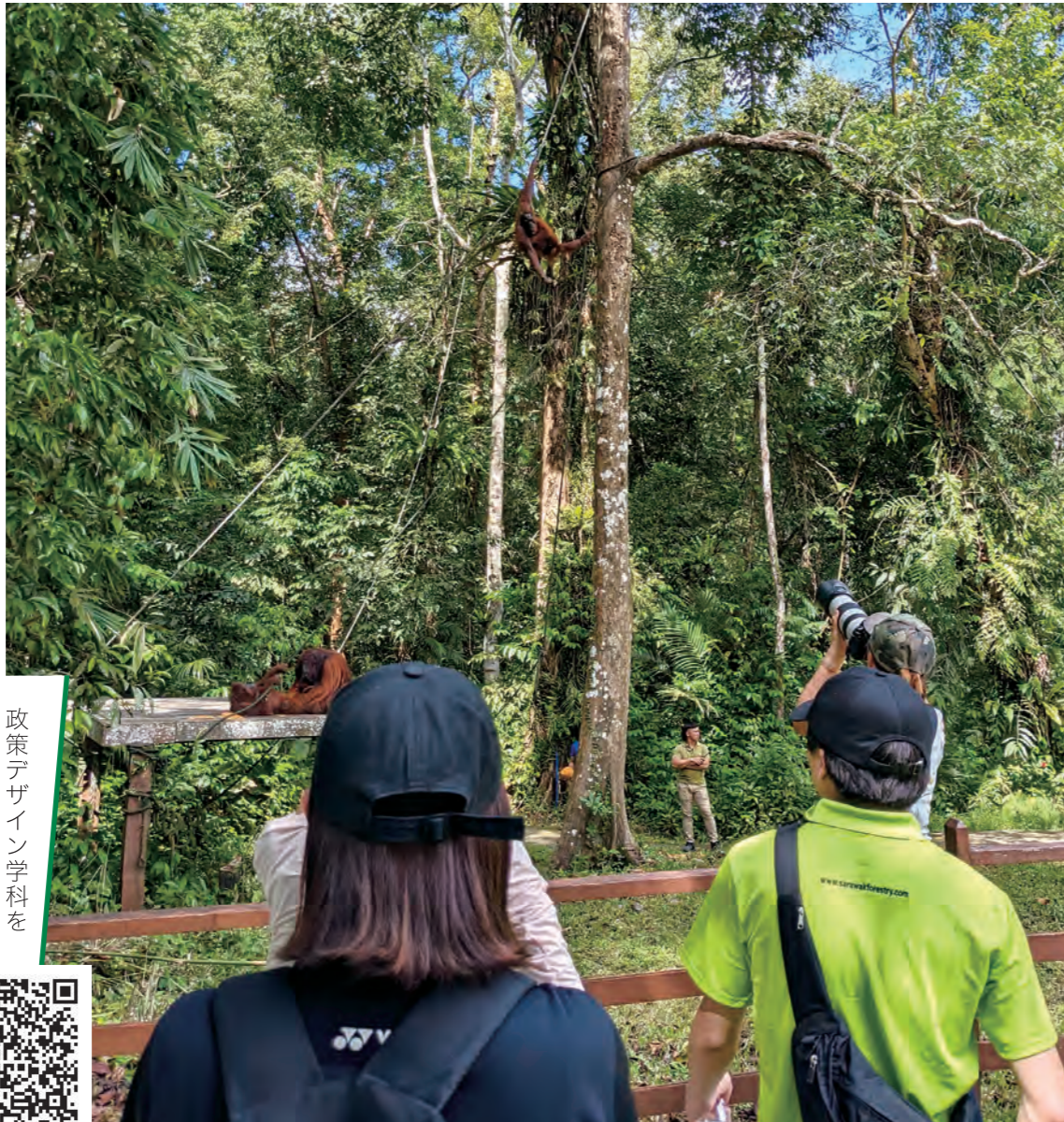
地域コミュニティ学科の魅力は、フィールドワーク(現地調査)が多いことです。もともと過疎化・高齢化の問題に関心があったことや、高校生ときに日本と海外の教育事例を比較して日本の教育の課題について学習したことがきっかけで、地域活性化や教育改善について体験的・体系的に学べるこの学科を志望しました。「市民活動論」では、NPOやボランティアについて学んでいます。私自身、災害ボランティアに取り組んだ経験があり、現在は大学のボランティア団体に所属して、地域のイベントにおける運営補助や住民同士の交流会を行っています。大学での学びを実際の地域活動に結びつけることで、理解を深められていると思います。今後は多様な学びの中で視野を広げつつ、地域資源の掘り起こしや大人を含む学習機会の提供などの実践活動に携われるよう、さらに学びを深めていきたいです。



政策デザイン学科

公・共・私の連携で地域を学び、課題解決をめざす

幅広い専門分野を学び、誰にとっても生きやすい持続可能な社会の実現をめざします。
NPO法人など、地域課題の解決に向けて活動している人に直接話を聞く機会も充実しています。



政策デザイン学科を
もっと知る



専門分野

公共行政

社会保障などの政策や、政策を支える財政などについて学び、行政（国・地方政府）の視角から、共に生きるための政策を考えます。

経済産業

地域社会を地球規模の社会経済システム全体との関係から捉え、グローバルな視野で地域の問題の把握と解決をめざします。

市民社会

地域で暮らす人々の多様性と、現実の社会問題について学びます。災害が多発する日本が避けて通れない、防災・減災や復旧・復興についても学びます。

最新の
学科担当
教員は
こちら



Topics

学科の特色1

〈政策提案力〉と〈協働する力〉 を育む

政治学・経済学・社会学を学問的基礎としつつ、地域の課題を解決し、より良い社会をつくるための〈政策提案力〉と〈協働する力〉を育む学びを提供します。人口減少・少子高齢化が進む現代、より良い地域社会をつくるための「政策」は、国や地方自治体に任せておけばよいというものではありません。行政だけでなく、企業・NPO法人などの事業体や、地域で暮らす人びとの参画と連携が不可欠です。本学科の学びは、こうした考え方のもと、「公共行政」「経済産業」「市民社会」の3領域からなる領域専門科目を中心に構成されています。



Topics

学科の特色2

実習による 〈問題解決能力〉の育成

本学科では「問題解決・発見能力」を身につけることを重視しています。社会には多種多様な問題が存在しますが、中でも地域に関わる問題は、その複雑さに加え、解決に必要な能力や資源が不足しがちで最難題と言われています。そうした問題に対する実践的な発見・解決力を養うために1年次からさまざまな理論や現状を学び、その蓄積の上で地域プロジェクト実習もしくは政策デザイン実習を行います。これら実習では実際に地域の企業や自治体、社会が抱えている問題を自ら発見し、解決策を考える力を養います。



[河北新報社との共同事業]

横断的な学びで「地域」に切り込む 将来は地元活性化に貢献を

1年 菊地 玲名 さん
(宮城県/仙台三桜高等学校出身)

将来は地元の名取市で公務員になり、まちづくりや地域活性化の役に立ちたくて、本学科を選びました。経済学、社会学、福祉などさまざまな学問を「地域」という一つの切り口から学ぶことができ、期待以上に充実した日々です。多角的な視点から地域を見ていくと、まだまだ自分が知らないことばかりだと実感します。2年次以降は探究やフィールドワークが増えるので楽しみです。

好きな授業は「財政入門」。地方の財政に特化し、地方自治と財政の関わり深く踏み込んだ学びは、本学科ならではの学びだと思います。福祉に関する授業も充実しているので、社会課題に対する意識が高まり、実際にボランティア活動に参加するようになりました。講義を受けるだけでなく自分の目で世の中を見て、地域に関わりながら探究を深めていきたいです。



情報学部

データサイエンス学科

情報学部での学び

現代社会は情報に満ち溢れています。解決すべき問題も多種多様です。わたしたちの生活をより豊かにするためには、膨大なデータから有益な情報を見つけ出し、活用する力が不可欠で、この力はこれから訪れる「超スマート社会」で文理の区別なく求められるものです。本学部では、データや情報を扱うための基礎知識と「問題発見力・問題解決力・コミュニケーション力」を身につけ、さまざまな業種で活躍できる人材を育てることをめざします。

幅広い分野を学び多角的な視点を養う

データを数学的に扱う数理科学、データをプログラミングや人工知能(AI)により処理する情報科学、社会の課題を発見し、データから創造された新たな価値を社会に還元する社会科学などを学びます。

情報学部をもっと知る



Admission policy

入学者受け入れの方針
アドミッション・ポリシー

1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム(聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など)について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
2. 情報学部の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、情報・データサイエンスに関する社会事象を学ぼうとする関心と意欲を持ち、人間と社会が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
3. 高等学校における学習によって、情報学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらを用いる力を有している。(知識・技能)

4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。(思考力・判断力・表現力)
- 以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。
5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)
 6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)

「教学上の方針」の詳細は
こちらからご確認ください



データサイエンス学科

データを活かし、新たな時代を創り出す人材へ

データを扱うスキルは「新たな教養」。「分析力」と「展開力」をバランスよく身につけ、統計学、プログラミング、AI技術などを用いて社会やビジネスの課題解決をめざします。



データサイエンス学科をもっと知る



専門分野

情報科学

プログラミング、Webやスマートフォンのアプリケーションの設計・開発、AI、IoT、バーチャルリアリティ、ドローンやロボットの応用など幅広い学びと研究を行います。

数理科学

データサイエンスやAI、情報通信などの仕組みを理解するために必要な数学や自然科学を学修。数学教員をめざす学生には、教育現場での実践力を養う数学教育も行います。

社会科学

社会学や経営学をベースに、調査データに基づく分析と研究の方法を学びます。社会ネットワーク、ゲーム文化、地域連携やマーケティングなど、さまざまなデータを活用します。

最新の学科担当教員はこちら



Topics

学科の特色1

楽しい学びから プログラミングに親しむ

「情報学演習A・B」では、各教員が専門分野に基づいた演習を行います。例えば、情報系の教員の演習では、スマートフォンやWebのアプリケーション、ゲームの制作、AIやIoTの基礎、ロボットの制御など、教員それぞれの専門性に合わせたトピックを取り上げ、プログラミングを通して基礎的なスキルを磨きます。データサイエンス学科では、3年次に開講されるこの情報学演習を通して、豊かな発想力を育みつつ、4年次の総合研究に必要な基礎をしっかりと固めます。



Topics

学科の特色2

すべての学生が基礎から学び 社会で生きる専門性を身につける

1、2年次では、情報科学・数理科学・社会科学、各分野の基本事項を理解するための科目を設置し、入学前のデータサイエンスについての学習度合に関係なく、基礎から学ぶことができます。3年次以降は、数理科学科目群では基礎数学のほか、データを扱う上で必要な暗号なども学び、情報科学科目群では主にプログラミングやAIの知識を深めてデータ活用力を養います。社会科学科目群では人々の社会での活動から生まれるデータの解析方法や活用方法について学びます。データサイエンス学科では、このような学びを通して新たな価値を創出し、社会に還元できる専門性を身につけます。



情報技術は新たな時代の必須スキル 笑顔あふれる社会づくりに貢献したい

1年 佐藤 尚輝 さん
(宮城県／東北学院榴ヶ岡高等学校出身)

これからの時代に情報やデータを扱うスキルは必須だと考え、データサイエンス学科を志望しました。期待した通り興味深い授業の連続で、1年次からプログラミングや社会調査論、経営学、数学など幅広く学んでいます。難しい内容も多いですが、時間をかけて取り組みは必ず理解できるし、先生方は学生の質問に真正面から向き合ってくれます。まだ将来の仕事は具体的に決めていませんが、「どんな人も公平に笑顔にしたい」が信念。データサイエンスの知識とスキルを活かして世の中にインパクトを与えられたら、すごくいいと思います。

東北学院大学の魅力には、「駆け込み寺」のような場所がいくつもあることだと思います。勉強が分からないとき、何か活動がしたいとき、必ず相談できる場所があって、安心して大学生活を送っています。



人間科学部

心理行動科学科

人間科学部での学び

人間の心を深く理解するには心そのものに注目するだけでなく、心と密接につながる身体、そして心をもつ人同士のつながりが作り出す社会についても知る必要があります。近年の相次ぐ震災や豪雨災害のみならず、コロナ禍の長期化で心と身体の健康管理における心理学と行動科学の重要性が一層認識されるようになりました。本学部では、心理学の基礎・応用・臨床、そして関連領域であるスポーツ科学や社会学を総合的に学びます。

公認心理師試験の受験資格や教員免許(保健体育)も

本学部には公認心理師試験の受験資格取得に必要な科目が含まれています。※認定心理士、社会調査士のほか、保健体育の教諭一種免許状(中高)の受験資格も取得可能です。

人間科学部をもっと知る



Admission policy

入学者受け入れの方針
アドミッション・ポリシー

1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム(聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など)について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
2. 人間科学部の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、人間の行動とその心理過程、及びそれらを規定する諸要因を学ぼうとする関心と意欲を持ち、人間の心と身体、社会が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
3. 高等学校における学習によって、人間科学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらを活用する力を有している。(知識・技能)

4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般の問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。(思考力・判断力・表現力)

以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。

5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)
6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)

「教学上の方針」の詳細は
こちらからご確認ください



心理行動科学科

人間の心と身体、社会との関係を科学する

人間の「心と行動」を、幅広い心理学の学びに加え、スポーツ科学、社会学など複数の視点から捉えつつ、確かな証拠にもとづいて科学的に分析する技法と思考力を身につけます。



心理行動科学科を
もっと知る



専門分野

心理学

心の仕組みや働き、健康について実証的に研究する学問。研究で得られた知見は、生活や社会的場面の現象を理解する際に役立ち、心理支援や心身の健康増進に活用されます。

スポーツ科学

運動・スポーツが心と身体の状態、そして社会全体にどのような変化をもたらすのかを学び、社会にある諸問題を解決できる能力を身につけます。

社会学

現代社会で生じるさまざまな問題が、なぜ・どのように生じるのかを解明するのが社会学です。個人の心理や行動と社会の結びつきを、調査とデータを踏まえて分析します。

最新の
学科担当
教員は
こちら



Topics

学科の特色1

人間の行動を3分野から科学する 心理学 + スポーツ科学 + 社会学 = ∞

社会環境の影響を受ける人間の行動や思考に科学的手法で迫る点で3分野は共通しています。しかし、人間の「健康」を例にすると、心理学は個人の心理的健康や集団内での対人関係の健全さ、スポーツ科学では身体的健康や運動パフォーマンス、社会学では社会そのものの健全性や公正性というように、同じテーマでも人間の違う側面に注目します。この研究の多様性がこそ本学科の魅力です。加えて、各分野の現場で活躍するために公認心理師、認定心理士、中学校・高等学校教諭一種免許状(保健体育)、社会調査士の資格取得をめざすこともできます。



Topics

学科の特色2

ICTの活用で身体情報を“見える化” 運動・スポーツを科学する

身体情報をデータとして収集・分析し、運動や健康活動に役立てるのがスポーツ科学の役割の1つです。スポーツ実技の授業では、心拍数を測定する腕時計式の心拍計を学生全員が身につけ、心拍数データをBluetoothでiPadに転送し、その画面をプロジェクターで表示。学生は走りながら自分の心拍数を確認し、個人で心拍数を自己評価しながら効率的かつ効果的に体力を高める方法を考えます。なお、中学校・高等学校の教諭一種免許状(保健体育)を取得する教職課程も用意し、最先端の知見をもって活躍する教員養成をめざします。



視点を変えると見える世界が変わる

人を知り、心に寄り添うための実践的な学び

1年 渡辺 莉々香 さん
(福島県/安積黎明高等学校出身)

臨床心理学に興味を持って志望しました。私はストレスを溜め込んでしまう傾向があるため、セルフケアを学んでみたいと思い、そして学んだ知識を活かして人の役に立ちたいと考えたことがきっかけです。心理行動科学科では、心理学、スポーツ科学、社会学とさまざまな専門分野の先生方から教わるので、多角的な視点が身につくのもおもしろいです。「社会調査基礎論」では身の回りのものを対象に解決方法を考えるので、日常生活でこれまで見過ごしてきたことにも目を向けられるようになりました。

保健体育の教員免許の取得をめざすスポーツマンの学生もたくさんいます。心と運動の関係について深く知ること、競技スポーツやアスリートのメンタルケアに活かせると思います。私自身は公務員志望で、社会福祉の仕事に就きたいと考えています。一人ひとりに合ったサポートができる人になりたいです。



国際学部

国際教養学科

国際学部での学び

国際学部では、グローバル化社会で起こるさまざまな事象を理解し、自分に何ができるかを考える人を育てます。日本と東アジアに軸足を置きつつ、世界を幅広く視野に入れること、言語・文化・社会の多様性を学び、解決すべき課題を発見することを重点に学びます。出身国や専門分野の違いを越えて、複数の言語を使いながら協力する教員たちに接することで、グローバル化社会の縮図のような、国際を身近に感じられる環境を提供します。

言語を“使える”レベルをめざす

英語・中国語・韓国朝鮮語のいずれかを3年間継続して学び、実践力を身につけます。また、3系統の専門科目から興味に合わせて選択でき、日本語教員基礎資格も取得できます。

国際学部をもっと知る



Admission policy

入学者受け入れの方針
アドミッション・ポリシー

1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム(聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など)について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
2. 国際学部の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、国際化に関する社会事象を学ぼうとする関心と意欲を持ち、人間と社会が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
3. 高等学校における学習によって、国際学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらを応用する力を有している。(知識・技能)

4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般の問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。(思考力・判断力・表現力)

以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。

5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)
6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)

「教学上の方針」の詳細はこちらからご確認ください



国際教養学科

「ことば」を学び、理解・表現し、得られる教養

教員の約4割が外国籍、性別も男女同数と、国際化とジェンダー平等の最先端を行く環境で、英語で行われる授業も用意。「ことば」に加え、多様な「教養」を身につけます。



国際教養学科をもっと知る



専門分野

言語と多文化共生

言語や文化の比較を通して日本語と日本文化を相対的に理解し、言語と社会の関係や多文化共生について考察します。また、言語政策や日本語教育についても学びます。

東アジア研究

中国、韓国・朝鮮、そして日本が互いの関係性の中で辿ってきた道や現在抱える問題を理解します。また、文化を通じた良き隣人としての新しい関係性構築について考えます。

グローバルスタディーズ

国際関係の成り立ちや国際ビジネスの現場において生じる問題を理解し、日本や世界が直面する問題への対処法を考えることができる能力を身につけます。

最新の学科担当教員はこちら



Topics

学科の特色1

東アジアと日本の関係から世界を見る目、世界から見る目を養う

日本で当たり前のことが、他国でもそうとは限りません。日本と他国の関係や立場を知り、日本から見た他国だけではなく、他国から見た日本を知っておくことは、地球を舞台にして生きていこうとするならば重要です。ヨーロッパなど西洋から見た日本は無自覚のうちに意識しつつも、近隣の東アジアから見た日本を意識する人は少ないかもしれません。東アジアコースには、アジアにおいて日本はどのような存在なのかを知的に理解し、過去の歴史を踏まえた上で東アジアの未来を共に拓くための知恵を学ぶ科目が用意されています。



Topics

学科の特色2

高まる日本語教育へのニーズ 外国人留学生と一緒に学ぶ

本学科では、日本語を外国語として教えるための基礎的知識・技能を認定する「日本語教員基礎資格」を取得できます。最初に履修する「日本語のしくみ」で日本語について分析しながら特徴を理解し、「日本語学Ⅰ」「日本語学Ⅱ」で知識を深めます。「社会言語学」「共生言語学」「異文化コミュニケーション論」なども履修し、また、日本語教育の歴史や現状、指導方法などの専門知識を得た上で、4年次に日本語学校などで教育実習を行います。日本語や日本の社会や文化に興味を持つ留学生も数多く受講しています。



グローバルな視点が自然と育まれる環境 「ことば」を学び、多様性に触れる日々

1年 齋藤 里帆 さん (宮城県/仙台南高等学校出身)

カナダに滞在した際に、異文化理解や多文化共創について学びたいと思って志望しました。高校の勉強と違うのは、興味のある授業をどんどん履修できること。さまざまな分野を学ぶうちに自分の世界が広がり、この違っていて何だろう、日本に置き換えたらどうだろう、と疑問が湧いて、物事の背景や関係性が見えてくることに楽しさを感じています。

必修英語に加えて中国語を学んでいます。外国籍の先生が多く、韓国人の先生から日本語学を教わって日本語のおもしろさに気付いたり、「国際学概説」では、先生が毎回替わって文化の違いや共通項を見いだしたりと、「国際」に触れる日々です。留学生と一緒に学ぶ機会もあり、私も留学したいと考えています。航空業界をめざしていますが、最終的には空港で訪日外国人を迎え、日本の良さを伝える仕事がしたいです。



入試情報 2024年度入試データ

一般選抜

▶ 前期A日程 ※東日本地域別スカラシップ選抜の結果を含む

学部	学科	定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
文学部	英文学科	25	235	232	197	1.2
	総合人文学科	10	216	214	85	2.5
	歴史学科	32	308	303	115	2.6
	教育学科	14	182	179	101	1.8
経済学部	経済学科	105	918	911	498	1.8
経営学部	経営学科	59	570	567	234	2.4
法学部	法律学科	70	512	507	301	1.7
工学部	機械知能工学科	22	257	255	117	2.2
	電気電子工学科	25	276	270	148	1.8
	環境建設工学科	22	176	172	116	1.5
地域総合学部	地域コミュニティ学科	30	256	255	147	1.7
	政策デザイン学科	31	207	207	135	1.5
情報学部	データサイエンス学科	38	370	364	159	2.3
人間科学部	心理行動科学科	33	305	304	152	2.0
国際学部	国際教養学科	30	190	186	91	2.0
	合計	546	4978	4926	2596	1.9

▶ 前期B日程

学部	学科	定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
文学部	英文学科	25	193	191	160	1.2
	総合人文学科	10	123	120	61	2.0
	歴史学科	31	193	192	71	2.7
	教育学科	13	113	113	60	1.9
経済学部	経済学科	105	579	571	325	1.8
経営学部	経営学科	58	389	386	160	2.4
法学部	法律学科	70	333	330	189	1.7
工学部	機械知能工学科	21	138	137	59	2.3
	電気電子工学科	24	130	127	69	1.8
	環境建設工学科	21	118	114	76	1.5
地域総合学部	地域コミュニティ学科	30	172	171	92	1.9
	政策デザイン学科	31	145	143	89	1.6
情報学部	データサイエンス学科	38	211	206	93	2.2
人間科学部	心理行動科学科	33	211	206	110	1.9
国際学部	国際教養学科	30	160	159	87	1.8
	合計	540	3208	3166	1701	1.9

▶ 後期日程

学部	学科	定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
文学部	英文学科	5	10	10	5	2.0
	総合人文学科	3	14	12	7	1.7
	歴史学科	9	47	44	10	4.4
	教育学科	3	14	13	7	1.9
経済学部	経済学科	10	70	68	10	6.8
経営学部	経営学科	14	72	68	15	4.5
法学部	法律学科	25	78	71	57	1.2
工学部	機械知能工学科	4	30	26	17	1.5
	電気電子工学科	5	13	11	5	2.2
	環境建設工学科	4	17	14	4	3.5
地域総合学部	地域コミュニティ学科	7	27	24	7	3.4
	政策デザイン学科	7	23	21	10	2.1
情報学部	データサイエンス学科	9	35	30	15	2.0
人間科学部	心理行動科学科	6	31	27	6	4.5
国際学部	国際教養学科	6	18	16	6	2.7
	合計	117	499	455	181	2.5

※一般選抜の入試データに追加合格の数は含まない

東日本地域別スカラシップ選抜

2024年度より新しい入試制度として返還不要の給付型奨学金(年間50万円×最大4年間継続*)が受けられる「東日本地域別スカラシップ選抜」が始まりました。

対象は、北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、新潟の11道県にお住まいの方となります。出願要件など詳細はホームページや受験ガイドでご確認ください。

*在学中の継続給付には一定の条件があります。



大学入学共通テスト利用選抜

▶ 前期

学部	学科	定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
文学部	英文学科	14	134	134	120	1.1
	総合人文学科	8	151	151	95	1.6
	歴史学科	15	220	219	86	2.5
	教育学科	5	150	149	101	1.5
経済学部	経済学科	30	483	463	317	1.5
経営学部	経営学科	25	326	326	162	2.0
法学部	法律学科	35	342	329	248	1.3
工学部	機械知能工学科	9	166	165	56	2.9
	電気電子工学科	10	200	200	100	2.0
	環境建設工学科	9	156	154	100	1.5
地域総合学部	地域コミュニティ学科	14	157	157	93	1.7
	政策デザイン学科	12	128	122	89	1.4
情報学部	データサイエンス学科	15	248	247	142	1.7
人間科学部	心理行動科学科	12	220	220	59	3.7
国際学部	国際教養学科	12	136	136	94	1.4
	合計	225	3217	3172	1862	1.7

▶ 後期

学部	学科	定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
文学部	英文学科	4	10	10	4	2.5
	総合人文学科	3	13	13	7	1.9
	歴史学科	4	22	22	5	4.4
	教育学科	2	13	13	7	1.9
経済学部	経済学科	11	50	50	11	4.5
経営学部	経営学科	9	44	44	11	4.0
法学部	法律学科	8	40	40	35	1.1
工学部	機械知能工学科	2	18	18	11	1.6
	電気電子工学科	2	15	15	3	5.0
	環境建設工学科	2	10	10	2	5.0
地域総合学部	地域コミュニティ学科	4	12	12	4	3.0
	政策デザイン学科	3	17	17	3	5.7
情報学部	データサイエンス学科	4	13	13	8	1.6
人間科学部	心理行動科学科	3	11	11	3	3.7
国際学部	国際教養学科	4	13	13	4	3.3
	合計	65	301	301	118	2.6

入試に関するお問い合わせ

東北学院大学アドミッションズ・オフィス

〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土樋一丁目3-1 tel.022-264-6455 fax.022-264-6377
E-mail:nyushi@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

東北学院大学の就職力

「東北学院大学の就職サポートはすごい!」という声が聞こえてくるほど、東北最大の私立総合大学である本学は就職に強い点が大きな魅力。土樋キャンパスに就職キャリア支援課の相談窓口を設け、経験豊富な職員や専門のキャリアカウンセラーによる個別支援を実施しています。また、就職に向けた準備講座やセミナーも充実。学生の就職活動を全力でサポートします。

東北学院大学・就職サポートのココがスゴイ!

丁寧な個別相談対応

経験豊富な職員や国家資格を持つ専門のキャリアカウンセラーが一人ひとりのニーズに合わせて丁寧にサポート。進路に関わる個別相談をはじめ、採用選考で重要な履歴書・エントリーシートの添削、実践的な面接練習などに応じます。

キャリア教育科目

卒業後を見据えて後悔のない進路選択をするため、「いかに有意義で充実した大学生活を送るか」ということを1年次から学ぶキャリア教育科目。自己分析をはじめ、社会や仕事についての研究、コミュニケーション力を磨くグループワークなどを通して、就職活動に向けて段階的に準備していきます。

東北有数の同窓生ネットワーク

卒業生が約20万人にのぼる東北学院大学は、日本全国に同窓会支部や企業独自のTG会(同窓生による職種や企業ごとの組織)があります。多くの同窓生が経営トップとして活躍しており、社長の出身大学ランキングでは宮城県内で1位※を誇ります。本学の卒業生は特につながりや仲間意識が強く、ビジネスにつながるケースもあります。

※「大学ランキング2024」(朝日新聞出版)

情報発信

「キャリア支援サイト」では、就職活動に関するさまざまな情報を確認することができます。また、就職キャリア支援課の公式LINE・Instagramアカウントからもイベントのお知らせなど役立つ情報を発信しています。

キャリア支援サイトでできること

- 求人票の検索
- 体験談の検索
- インターンシップ情報の検索
- 就職相談予約
- 企業別来校・訪問情報の検索

充実したデータベース

資料コーナーでは、求人票や公務員関係の願書、新聞、就職関連図書を自由に閲覧することができます。先輩たちが実際に選考を受けた企業の選考内容や、面接で聞かれたことなど、アドバイスをもとめた試験報告書も保管しており、いつでも読めるようになっています。

TG就職支援講座

大手人気企業や優良企業をめざす学生のための就活講座を開講。座学での企業研究・自己理解講座に加え、グループワークや企業見学を行うことで、学生のモチベーションアップを図ります。また、特に人気の高い「アナウンサー」や「キャビンアテンダント」をめざす学生向けに、実績のある専門学校と連携した対策講座も開講し、夢の実現に向けてサポートを行っています。受講生からは、自信を持って就職活動に臨めると好評です。

学生インタビュー

迷った末に希望の職へ! 充実のサポートに感謝しています

自然豊かな故郷が大好きで、地元で貢献したい思いからJA全農を志望。秋田県本部では名産のコメを海外で販路開拓する事業を展開しており、将来的には本学で学んだ英語を活かしたらうれしいです。就活のため帰省している間、就職キャリア支援課のオンライン面接対策が役に立ちました。遠隔で何度も模擬面接をしていただき、表情や目線、話し方などについての確かな助言をいただいたおかげで自信がついて、本番は落ち着いて臨めました。オンラインで閲覧できる先輩たちの就活体験記も大いに参考になりました。同じJAを受けた先輩のものを印刷してお守りのように持ち歩きました。実は私は就きたい職業が定まらず、3年次になっても迷い続けました。同じように悩んだら、誰でも就職キャリア支援課で相談するといいです! 情報量が多く、卒業生のデータも蓄積されて、インターンの紹介もあって、一人ひとりに合う進路を一緒に考えてくれますよ。



文学部 英文学科
4年 細谷 夏奈
(秋田県/角館高等学校出身)

Schedule 就職キャリア支援行事のスケジュール

一般企業

公務員

1年

- 適性検査
- ワークカフェ
- OBOG交流会



- 公務員講演会
- 公務員ガイダンス
- 公務員入門講座



2年

- 適性検査
- ワークカフェ
- インターンシップ
- OBOG交流会



- 公務員講演会
- 公務員ガイダンス
- 公務員基礎講座

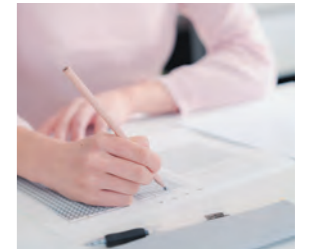


3年

- 就職キャリア支援ガイダンス
- グループディスカッション実践支援
- インターンシップ
- 内定者インタビュー
- 仕事研究セミナー



- 公務員ガイダンス
- 合同業務説明会
- 公務員実践講座
- 公務員先輩体験談
- 公務員模擬試験



4年

- 学内企業セミナー
- 履歴書・エントリーシート添削支援
- 面接対策支援
- 合同企業面談会



- 公務員模擬試験
- 公務員面接対策講座
- 公務員直前対策講座



就職キャリア支援課スタッフから

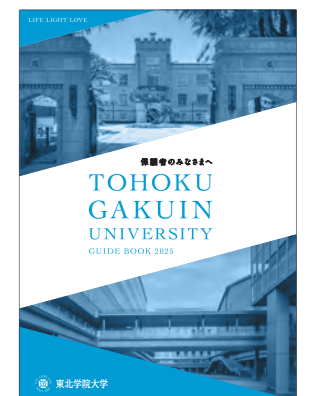
一人ひとりに寄り添い、全力で応援します!

低学年次から、卒業後の進路について、経験豊富な職員がサポートしています。3年次には、就職活動の準備として業界研究、自己分析、履歴書の書き方、面接対策などのガイダンスを開催。履歴書の添削や面接練習など、一人ひとりに寄り添った支援も実施しています。就職キャリア支援課スタッフは、全力で皆さんを応援します!

保護者向けガイドブック

入学選抜の内容や受験費用、各学部の就職状況、学費や在学中の生活費など、保護者の方が気になる情報をまとめたガイドブックを発行しています。お子さんの進路と一緒に考えるツールとしてぜひご覧ください。

ガイドブックはこちら



大学院 | 4年間で学んだ専門領域を究めて、社会に貢献する

本学では、各学部で端緒を開かれた学術研究活動をさらに推し進めたい方のために、すべての学部に対応する6つの研究科(11専攻)を設置し、充実した指導陣による質の高い教育が行われています。研究科はそれぞれ博士課程前期課程(2年)[経営学研究科は修士課程(2年)]と[博士課程後期課程(3年)]に区分されています。

文学研究科	英語英文学専攻	博士課程前期課程	博士課程後期課程
	ヨーロッパ文化史専攻	博士課程前期課程	博士課程後期課程
	アジア文化史専攻	博士課程前期課程	博士課程後期課程
経済学研究科	経済学専攻	博士課程前期課程	博士課程後期課程
経営学研究科	経営学専攻	修士課程	
法学研究科	法律学専攻	博士課程前期課程	博士課程後期課程
	機械工学専攻	博士課程前期課程	博士課程後期課程
工学研究科	電気工学専攻	博士課程前期課程	博士課程後期課程
	電子工学専攻	博士課程前期課程	博士課程後期課程
	環境建設工学専攻	博士課程前期課程	博士課程後期課程
	人間情報学研究科	人間情報学専攻	博士課程前期課程

■大学院に進学するには

博士課程前期課程(修士課程を含む)

一般選考

大学を卒業した者および卒業見込みの者またはこれと同等以上の学力があると認められた者。

社会人特別選考

一般選考の出願資格のいずれかに該当し、企業、官公庁などに正規の職員として勤務し、所属長の推薦を受けて、在職のまま入学できる者。または大学卒業後3年以上の社会人経験を有する者(主婦も含む)。

特別選考

東北学院大学に在籍し当該年度において卒業見込みで(一部の専攻は既卒も可)、専攻が定める基準に達している者。

博士課程後期課程

一般選考

修士の学位を有する者。または個別の資格審査により、これと同等以上の学力があると認められた者。学部卒業後、大学、研究所などで2年以上の研究歴があり、修士の学位を有する者と同等の学力があると認められた者。

社会人特別選考

一般選考の出願資格のいずれかに該当し、前期課程修了後3年以上の社会人経験を有する者(主婦も含む)。

■長期履修制度について

職業を有する方や、大学卒業後3年以上を経過している方(定年退職者を含む)、または育児や介護などで研究時間の制約を受ける方などを対象に、入学時の就業環境に応じて在学年限の範囲内(博士課程前期課程4年、博士課程後期課程6年)で、指導教員と相談の上、1年単位で長期履修期間を定めることができる制度です。在職期間が長期化しても授業料の総額はそれぞれ必要とされる在籍期間(博士課程前期課程2年、博士課程後期課程3年)の授業料となり、履修期間に応じて、授業料を分割払いするメリットがあります。

■ハイブリッド授業について

ハイブリッド授業は対面と遠隔を併用し、職場や自宅などでも受講できる授業スタイルです。社会人や遠方に住む方に特にメリットがあります。大型電子黒板と話者追尾型カメラを備えたハイブリッド型授業用教室を活用します。講義利用はもちろん、演習科目においても遠隔授業で充当することが可能となっています。

東北の地域経済発展を担う データサイエンス 人材育成事業

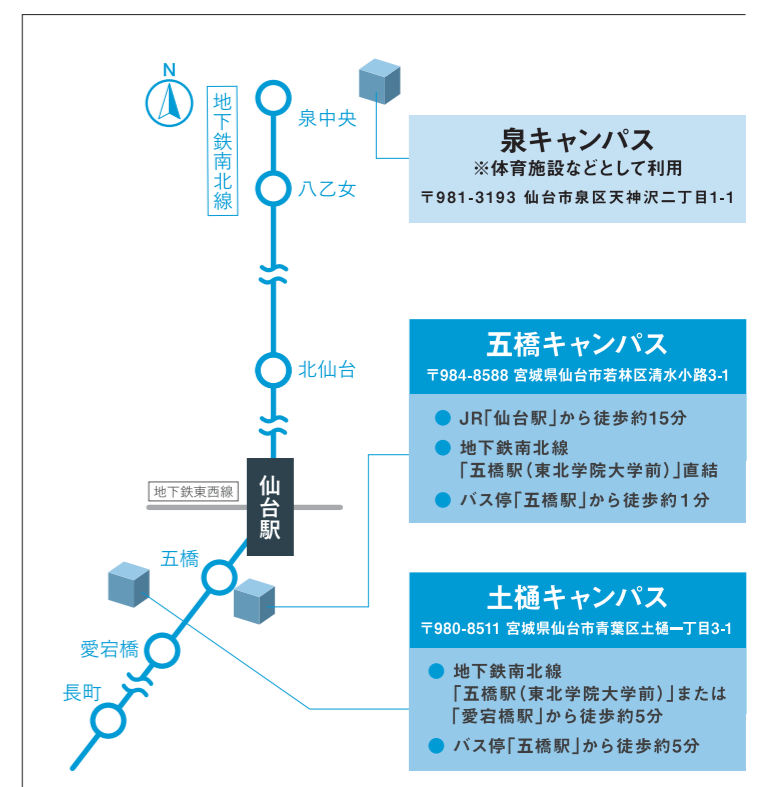
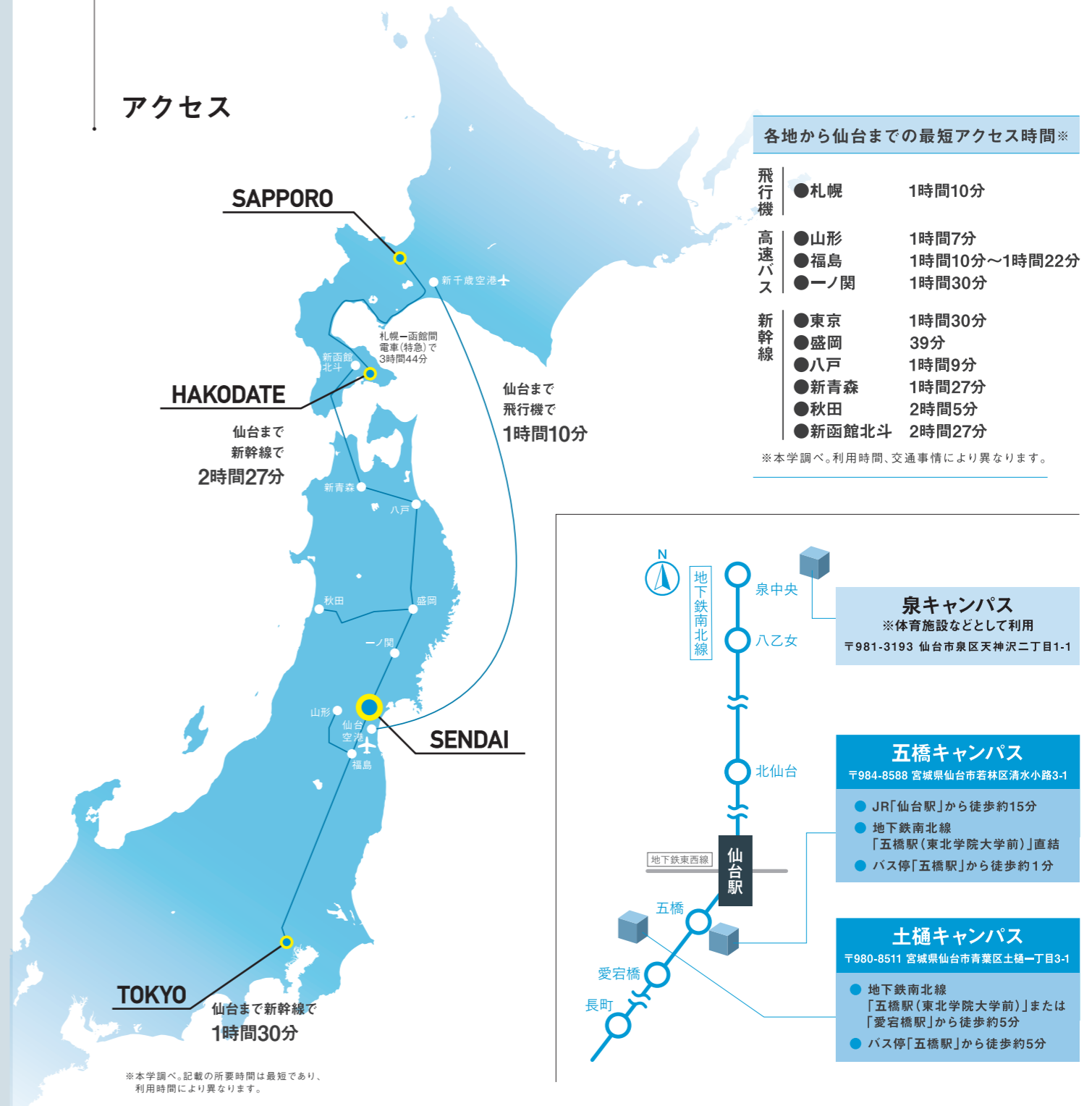
東北学院大学の「東北の地域経済発展を担うデータサイエンス人材育成事業」は、文部科学省の「デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業～Xプログラム～」に選定された全国6校の中の1校です。

詳しくはこちら



[大学院に関するお問い合わせ] 東北学院大学 大学院課(五橋キャンパス) tel.022-354-8202 E-mail: daigakuin@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

アクセス



OPEN CAMPUS 2024

[初夏]	[夏]	[冬]	[春]
6/22 (土)	7/27 (土)	12/7 (土)	3月 下旬

いずれも事前申込制です。
詳しくはオープンキャンパスページをご確認ください。

最新情報はこちら